

使用した辞書類: スマートフォンのアプリ (『F江小D日 語詞典』)

行番号	読んだ素材		協力者の発言内容		データ収集者の発言内容	備考
	ページ	文章	発話	日本語訳		
90					はい、はいじゃあ、始めたいと思いますが、まずじゃあ、どうですかね。どの辺から読みますか。	
91			嗯、嗯、我平常都大概看一下就是、啊、这个文章的一些大标在说什么。	はい、んー、私は普段だいたい、あーこの文章の大見出しが何を言っているかを見てみると思います。		
92					うん。	
93			然后、如果说、我的研究里面有要用到的话、[「通訳者が聞き直したので再度発話する」] 会用到、啊、我就会、可能就只会读那一部分、我不会全部读。	そして、もし、私の研究に使えるようなものがあつたら、[「通訳者が聞き直したので再度発話する」] 使える。あー、私は多分、多分一部分だけを読み、全部を読むことはありません。		
94					うん。はい、分かりました。	
95			嗯、[「暫く無音でページをめくり続ける。」] 然后、因为我刚刚看了一下这些大标、我觉得..... [「.....の部分は発話せず」]。	はい、[「暫く無音でページをめくり続ける。」] そして、さきほどこれらの大見出しを見てみて、..... [「.....の部分は発話せず」と思ったので。		
96					はい。	
97			嗯、因为我主要是研究错视、啊、就是把那个错视、嗯、就是、如何融入作品里面、然后、这篇论文看起来好像、啊、好像除了错视之外也跟一些情报处理有关、然后、因为那个情报处理可能、啊、对我的研究、跟..... [「.....の部分は発話せず」] 跟我研究没有关系、所以、我就不..... [「.....の部分は発話せず」] 不会..... [「.....の部分は発話せず」]、可能不会去读那个部分。	んー、私は主に錯視を研究しているので、あーつまりその錯視を、んーつまり、いかに作品の中に取り入れるかです。そして、この、この論文は見たところおそく、あー、おそらく錯視以外にも情報処理ともある程度関係があるようですよ。そして、情報処理は多分、あー私の研究にとって、..... [「.....の部分は発話せず」] と私の研究と関係がないので、それで、私は..... [「.....の部分は発話せず」] ない..... [「.....の部分は発話せず」] ないでしよう、その部分を読むことはないでしょう。		
98					うん。	
99			嗯、那我现在、想先看一下它、啊、这个错视是、是何谓错视 [「下線部論文29ページ左側、最初の見出し「錯視とは何か」を指す」]。我想从这一章这个。	はい、ではこれから、まずその、あーこの錯視は、何を錯視というのか [「下線部論文29ページ左側、最初の見出し「錯視とは何か」を指す」] を見てみたいですよ。この章から。		
100					うん。	
101			开始看。	読み始めたいです。		
102					はい。	
103			嗯。	はい。		
104	p. 29	錯視とは現実世界と主観的な視覚世界とのずれであり、錯視の原因の究明はまだ謎の多い脳の視覚情報処理の解明につながる。[スキップしp.29「錯視とは何か」を先に読む。]				
105	p. 29	錯視には、知覚・認知・行動のそれぞれに影響を与えるものがある。				
106	p. 29	知覚レベルの錯視は意識によって変えるとは困難だが、認知レベルの錯視はそれが可能である。				
107	p. 29	行動レベルの錯視は誤った行動を誘発する可能性があるため安全な社会の実現にはその回避が求められる。				
108	p. 29	近年コンピュータシミュレーションを用いた錯視研究が進んできている。				
109	p. 29	錯視を引き起こす刺激情報を入力するとにより実際に錯視が起こるかどうかを実験できるのが強みである。				
110	p. 29	こうしたアプローチで利用される視覚情報処理モデルの中から、生理学や神経科学などの知見に基づくモデルを紹介する。				
111	p. 29	錯視とは何か				
112	p. 29	我々の脳は、我々がいつも見ているシームレスにつながった実体感を伴う世界をどのように生み出しているかであらうか？	[「暫く無音で読み続ける。」] 嗯、[「暫く無音で読み続ける。」] 嗯、我们的脑是如何、嗯、这个「シームレス」的意思我不知道所以我我要查。	[「暫く無音で読み続ける。」] んー、[「暫く無音で読み続ける。」] んー私達の脳はどのように、んー、この「シームレス」の意味は知りませんので調べます。		
113					はい。	
114			也是用那个刚刚那个D [「Dの辞書」のこと]。	やはりあのさっきのあのD [「Dの辞書」のこと] です。		
115					うん。	
116			[Dの辞書で「シームレス」を調べる。どう入力したかは不明。] 嗯、[「シームレス」的意思是「没有障碍」的意思、所以 [「暫く無音で考える」]、啊、所以我觉得这一句应该是在说我们平常看到的跟实际的东西是、嗯、[「暫く無音で考える」]、是怎么样、就是、生出来。	[Dの辞書で「シームレス」を調べる。どう入力したかは不明。] んー、「シームレス」の意味は「障がない」の意味です。なので [「暫く無音で考える」]、あー、なので私はこの文は私達が普段見ている物と実際の物は、んー [「暫く無音で考える」]、どのように、えっと、生まれてくるのだろうかと言っているのだと思います。		
117	p. 29	これまでの脳に関する研究は、脳のどの部分がどのような視覚情報処理に、たとえば色の処理に関係しているかを明らかにしてきた。	[「暫く無音で読み続ける。」] 然后、嗯、到目前为止关于脑的研究、脑子怎么处理、就是、眼睛看到的情况 [「暫く無音で読み続ける」]、嗯、已经知道就是说 [「暫く無音で読み続ける」]、嗯、怎么处理那个颜色。	[「暫く無音で読み続ける。」] それから、んーこれまで脳に関する研究は、脳はどのように、えっと、目で見た状況処理するのか [「暫く無音で読み続ける」]、んー既に、既に明らかなのはつまり [「暫く無音で読み続ける」]、んーその色をどのように処理するのかです。		
118	p. 29	そして視覚にかかわる脳の部分は30以上もあることも分かっている。	还有也已经知道说、就是、跟视觉有关的、那个脑里面跟视觉有关的部分有三十、三十、三十个以上。	そして、つまり、視覚にかかわる、脳の中の視覚にかかわる部分は30、30、30以上もあることも既に分かっています。		
119					はい、じゃあちょっと質問します。	
120			嗯。	はい。		
121					えーとー、[「えーとー」の後聞き取り不能の「錯視とは何か」[行番号11]、論文29ページ最初の見出し「錯視とは何か」を指す]の1、2、3、4、5行目です。えーとー「明らかになってきた」とありますが、	
122			嗯。	はい。	これは、	[「データ収集者と協力者が同時に発話する。」]

159					うん。うん。あ、分かりました。はい、ありがとうございます。はい、じゃあ続けましょう。	
160	p. 29	このような多種多様な不思議な錯視に、人類は古来より興味を持ち、その原因の解明を試みてきた。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - - 人们从以前就一直对这种各式各样的、	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - - 人々は昔からずっとこのような様々な、		
161					うん。	
162			不可、不可思議の錯視非常に興味、然后也尝试着就是去了解是什么原因。	不、不思議な錯視に対して非常に興味を持ちました。そしてつまずりのような原因なのか理解しようと試みました。		
163	p. 29	しかし今までに科学的に証明されたと言える理論はなく、これまでの錯視に関するさまざまな仮説のほとんどが、いまだに数々の反証に晒されている。	嗯 - - [暫く無言で読み続ける] 可是到目前为止都没有、嗯 - 可以证明它的科学理论。	んー、[暫く無言で読み続ける]しかし現在に至るまで、んーその科学的理論を証明できたものはありません。		
164					うん。	
165			[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 到目前为止的各种关于错视的假说、大部分、大部分被反证。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - これまでのさまざまな錯視に関する仮説は、大部分、大部分が反証されています。		
166					うん。	
167			[暫く無言で読み続ける。]	[暫く無言で読み続ける。]		
168					ちょっと質問ですけどこの、	
169			はい。	はい。		
170					「反証」と、2段落目の下から3行目ですよね。これ[行番号172、論文29ページ右側3段落目下から3行目「晒されて」を指す]は、これはどんな意味なんですか。	
171			嗯 - - [暫く無言で考える] 就是、被推翻或是、嗯。	んー、[暫く無言で考える]つまり、反論されている、あるいは、はい。		
172					うん。	
173			嗯。	はい。		
174					あ、なるほど。これ[行番号163、論文29ページ右側3段落目下から3行目「晒」を指す]は、漢字っていうのは中国語にもあるんですか。	
175			書き方がちょっと、違いますけど。	書き方がちょっと、違いますけど。		
176					うん。意味はだいたい、	
177			意味は、	意味は、		
178					一緒なんですか。[通訳者が答えようとしていたの]で、あ、いえA[協力者の姓]さんに聞いてるんですけど。	
179			就是、这意思是差不多、就是被推翻或是[通訳者が聞き取れず聞き直したので再度以下のとおり発話する]晒晒。[「晒」の後聞き取り不能] 被推在、	つまり、この意味は多分、つまり日光にさらされる、あるいは[通訳者が聞き取れず聞き直したので再度以下のとおり発話する]日光にさらされる。[「さらされる」の後聞き取り不能]に広げられて、		
180					うん。	
181			啊 - - 啊 - - 就是、摊在阳光下、	あー、あー、つまり、日光の下に広げられる。		
182					うん、あーなるほどね。	
183			就是大家都知道这样子的、	つまり皆このような様子を知っています。		
184					うん、はい分かりました。	
185			[通訳者が「皆知っているんですか」と尋ねたのに対し以下のとおり発話する。] 嗯 - [通訳者が「さっき皆知っていると言いましたよね」と確認したのに対し以下のとおり発話する] 啊 - - 那 - 就是对这类是在摊在地上的那个的。	[通訳者が「皆知っているんですか」と尋ねたのに対し以下のとおり発話する。]はい。[通訳者が「さっき皆知っていると言いましたよね」と確認したのに対し以下のとおり発話する]あー、それはつまりこのような地面に広げたそういうものです。		
186					うん、[通訳者の訳に対して以下のとおり発話する。]はい。はい。あーなるほど、分かりました。ありがとうございます。はい、じゃあ続けましょう。	
187			嗯。	はい。		
188	p. 29	錯視は、近寄りやすいが解き難い謎であり、我々の脳の複雑な機能を解き明かす鍵を握っている。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 错视非常容易靠近、但是很难、很难解开。[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - - 但就是 - 嗯 - - 再就是因为这样所以、它、[暫く無言で読み続ける] 就是解开我们脑的复杂功能的钥匙。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 错视是非常に近寄りやすく、しかしとても難しい、解き難いです。[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - - しかしえっと、んー、つまりこのようであるので、それ「錯視」を指す]は、[暫く無言で読み続ける]つまり私達の脳の複雑な機能を解く鍵です。		
189					うん。	
190	p. 29	錯視研究、特にそのメカニズムの解明に関する研究が、混沌を極める中、コンピュータによる錯視のシミュレーションが試みられてきた。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 错视的研究、特别是关于它[「錯視」を指す]的那个构造的解明。[暫く無言で読み続ける] 嗯 - - 这个字的意思我不太确定。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 错视的研究、特にその[「錯視」を指す]あの構造に関する解明は、[暫く無言で読み続ける] 嗯 - - この字の意味は、はっきり分かりません。		
191					あ、どの意味ですか。	
192			これ[行番号190、論文29ページ右側4段落目2行目「混沌」を指す]。嗯 - 我不知、	これ[行番号190、論文29ページ右側4段落目2行目「混沌」を指す]。はい、私は分かりません。		
193					あー、	
194			不太知道是、	よく分かりません。		
195					はい、じゃあその時たとえば、ここ[どこを指すか不明]の、ここ[行番号190、論文29ページ右側4段落目2行目「極める」を指す]は分かりませんか。	
196			んー、極める[下線部独り言]。	んー、極める[下線部独り言]。		
197					あー[この後聞き取り不能] うん、ですね。あ、じゃあたとえば[行番号190、論文29ページ右側4段落目2行目「混沌」を指す]が分からない時に、「この、これ[行番号190、論文29ページ右側4段落目2行目「極める」を指す]の前の二つの漢字が、	
198			あー、	あー、	ちょっと、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
199					「分かりません」と、ちょっとそれも言って下さい。	
200			啊、好、	あ、はい。		
201					はい、じゃあいいですよ調べて。	
202			好、	はい。		
203					はい、お願いします。	
204			嗯 - 这两个字我不太、不太确定怎么念、所以、	んーこの二つの字はあまり、どう読むのかあまりはっきりしないので、		
205					うん。	
206			嗯 - - [暫く無言で考える] 嗯 - -	んー、[暫く無言で考える] んー、		
207					そういう時はどうやって調べるんですか。	

208		<p>總・「この」・「この」前面「この」 [行番号190, 論文29ページ右側4段落目2行目「混沌」の「混」を指す] 应该是跟「混乱」[下線部日本語で発音する]」的「混」[下線部日本語で発音する]」是一样。</p>	<p>んー、この、この前のこの字[行番号190, 論文29ページ右側4段落目2行目「混沌」の「混」を指す]は「混乱」の「混」と同じだと思います。</p>		
209		<p>所以</p>	<p>だから</p>	<p>うん。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
210		<p>我觉得它应该是念「こん」。那第二个字因我不知, 我不太确定怎么念, 所以。</p>	<p>それはきっと「こん」と読むと思います。そして二つ目の字は知らな。どう読むのかははっきり分かりません。だから。</p>		
211		<p>啊一。</p>	<p>あ一。</p>	<p>うん。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
212		<p>我要查的时候, 我会先, 我会先按「こん」, 然后。</p>	<p>調べる時は、先に、先に「こん」を入力し、そして、</p>		
213				<p>うーん。</p>	
214		<p>總・「暫く無言で考える」總・「然后第二个字可能就会用。」</p>	<p>んー「暫く無言で考える」んー、それから二つ目の字は、</p>		
215				<p>うん。</p>	
216		<p>總・「双字」[「双字」の後聞き取り不能]音・「通訳者が聞き返したので再度発話する」明・「一用用手写的写看。」</p>	<p>んー漢字[「漢字」の後聞き取り不能]を使ってみると思います。[通訳者が聞き返したので再度発話する]あ一使う。手書き入力を使って入力してみます。</p>		
217				<p>うん、うーん。</p>	
218		<p>總・「然后」是「混沌」[下線部日本語で発音する]」。</p>	<p>はい、それから「混沌」。</p>		
219		<p>就是。</p>	<p>つまり。</p>	<p>あ。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
220				<p>ちょっと写させてもらってもいいですか。</p>	
221		<p>啊一。</p>	<p>あ一。</p>		
222				<p>写るかな？あ、オーケーオーケー。[協力者の辞書の画面をカメラで撮影する。]はい、ありがとうございます。</p>	
223		<p>總・「就是」混沌」的意思。</p>	<p>はい、つまり「混沌」の意味です。</p>		
224		<p>總・</p>	<p>はい。</p>	<p>うん。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
225				<p>いいですよ。</p>	
226		<p>總・</p>	<p>はい。</p>		
227				<p>じゃあ、そうすると、今この意味は、分かりましたか。</p>	
228		<p>總・</p>	<p>はい。</p>		
229				<p>分かりました？じゃあ、この一、ええっと、始めからここまで、どんな意味になるでしょうか。</p>	
230		<p>總・「暫く無言で考える」總・「我想查一下「極める」的意思。」</p>	<p>はい、[暫く無言で考える。]んー、「極める」の意味を調べたいです。</p>		
231				<p>あ、そうですね。はい。</p>	
232		<p>「辞書(D辞書?)で「極める」を調べる。何と入力したかは不明。」總・「極める」就是「达到极限」的、的那种感觉。總・</p>	<p>「辞書(D辞書?)で「極める」を調べる。何と入力したかは不明。」ん、「極める」つまり「極限に達する」の、のような感じですよ。んー。</p>		
233				<p>んー。</p>	
234		<p>所以这句话就是在说、總・「就是」错误的研究、特别是关于那个构造的研究。總・「就是」[「就是」の後聞き取り不能]在總・「暫く無言で考える」这个要用中文解释好难解释</p>	<p>なのでこの文が言っているのは、んー、つまり錯誤の研究、特にその構造に関する研究は、んー、つまり、「[つまり]の後聞き取り不能」している[暫く無言で考える]これは中国語でとても説明しにくいので、</p>		
235				<p>うん、あ。</p>	
236		<p>就是明白它的意思, 可是。</p>	<p>えっと意味は分かるんですけど、でも、</p>	<p>あの一、全然。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
237				<p>うん、あ、全然完全じゃなくてもいいので、何かこう、近い言葉とか。</p>	
238		<p>啊一。</p>	<p>あ一。</p>	<p>何か自分なりに、</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
239				<p>いいですよ。</p>	
240		<p>「暫く無言で考える。」</p>	<p>「暫く無言で考える。」</p>		
241				<p>ん、割とこう、気楽に、</p>	
242		<p>總・</p>	<p>んー。</p>	<p>あの一。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
243				<p>どんな言葉でも全然いいので、</p>	
244		<p>就是说。</p>	<p>つまり。</p>		
245				<p>うん。</p>	
246		<p>總・「就是」在那混、混沌的模致、中、</p>	<p>んー、つまりその混、混沌の模致、の中で、</p>		
247				<p>ふーん、はい、分かりました。</p>	
248		<p>「暫く無言で読み続ける。」總・「我想查一下「シミュレーション」的意思。」</p>	<p>「暫く無言で読み続ける。」んー「シミュレーション」の意味を調べたいです。</p>		
249				<p>はい。</p>	
250		<p>「辞書(D辞書?)で「シミュレーション」を調べる。何と入力したかは不明。」</p>	<p>「辞書(D辞書?)で「シミュレーション」を調べる。何と入力したかは不明。」</p>		
251				<p>あ、じゃあ、A[協力者の姓さん]どうですか、いつも、こう、読む時は、割とこう、よく辞書を使いますか。それとも読む時、</p>	
252		<p>いや。</p>	<p>いや。</p>	<p>そんなに、</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
253				<p>使わなければ、</p>	
254		<p>そう。</p>	<p>そう。</p>		
255		<p>ですね。あんまり使わない。</p>	<p>ですね。あんまり使わない。</p>	<p>あ、そうですね。</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
256				<p>そうですね。</p>	
257				<p>そしたら本当に音段どおりにやってもらいたいで、たとえば、あ一別にこれ調べなくても何か推測で、</p>	
258		<p>あ一。</p>	<p>あ一。</p>	<p>もう言ってもらっても、</p>	<p>[データ収集者と協力が者が同時に発話する。]</p>
259				<p>全然いいので、音段はそんなに調べなければ、あの、調べずに推測で言ってもらってもいいですよ。</p>	
260		<p>あ一。「通訳者の訳に対して発話する」</p>	<p>あ一。「通訳者の訳に対して発話する」んー。</p>		
261				<p>うん、そうそう、そう、何かその「正しい」とか「間違ってる」とかの調査じゃなくて、</p>	
262		<p>うーん。</p>	<p>うーん。</p>		
263				<p>どんなふうにかかるとか、そういう。</p>	
264		<p>總・</p>	<p>はい。</p>		
265				<p>調査なので、</p>	
266		<p>總・</p>	<p>はい。</p>		
267				<p>うん、じゃあ特に調べずに推測でどんだん言ってもらって、</p>	

268			はい。	はい。		
269					構わないので、はい。	
270			嗯 - [暫く無言で読み続ける] - 嗯 - [暫く無言で読み続ける]。	んー[暫く無言で読み続ける]、んー[暫く無言で読み続ける]。		
271					でも何か分からない時は、	
272			嗯。	はい。		
273					「ちょっとこれ分らないけど多分こういう意味だと思えます。」とか、「ちょっと意味は分からないので今はこの言葉は、ちょっとスキップしてちょっと読み進めてまた戻ります。」とか、	
274			あーはい。	あーはい。		
275					何か本当に自由に行ってければ、	
276			はい。	はい。	大丈夫です。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
277					はい。	
278			嗯。	はい。		
279					読む時で頭の中で、もう何かいろいろ考えながら、こう、行ったり来たりして読むのがまあ普通かなと思うので、本当何か自由にやってくれて、いいですよ。	
280			嗯。	はい。		
281					うん、はい。	
282			[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 嗯 - 这个「シミュレーション」不太确定是什么意思。不过，	[暫く無言で読み続ける。]んー、んー、この「シミュレーション」はどういう意味がよく分かりません、けれども、		
283					うん。	
284			反正就是 - [暫く無言で考える] 这是关于这个错误的可能是，	いずれにしても、[暫く無言で考える]これは多分この錯誤に関する、		
285					うん。	
286			它形成的原因、或者是、或者是构造、	それを形成する原因、あるいは、あるいは構造、		
287					うん。	
288			之类的 - 嗯 - 已经用电脑就是 - 已经 -	の類のことを、んー既にパソコンを使っつたり、既に、		
289					うん。	
290			嗯 - 被尝试就是 - 要怎么 - 解谜之类、	んー、どのように、謎を解くかの類のことを試みました。		
291					うん、うん、そうそう、そんな感じで言ってくれればいいですから。	
292			はい。	はい。		
293	p. 29	このアプローチは、シミュレーションプログラムに錯視刺激を入力し実際に錯視現象が生じるかどうかを可視化して観察できる点が強みだ。	嗯 - [暫く無言で読み続ける] - 嗯 - 「アプローチ」也不知道是什么意思、但是、	んー[暫く無言で読み続ける]、んー「アプローチ」も、どうい意味が分かりませんが、ただ、		
294					はい、そうそう。	
295			应该说 -	多分、	いいですよ。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
296			就是、就是在之前面这个 - 就是用电脑来解谜似的可能是构造或者是现象 - 的这个事情。[通訳者が「パソコンを使用してどうするんですか?」と聞き直したので再度発話する。]用电脑只是解谜似的、嗯 - 构造之类、	つまり、つまり前に出てきたこの、つまりパソコンを使用して謎を解くような構造あるいは現象のことだと思います。[通訳者が「パソコンを使用してどうするんですか?」と聞き直したので再度発話する。]パソコンを使用してただ、錯視の、んー構造の類の謎を解くだけです。		
297					うん。	
298			嗯。	はい。	うん、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
299					そうそう、うん、そんな感じで言ってくれればいいですよ。オーケーオーケーいいですよ。	
300			はい。啊 - 所以说这个实验吗? 就是说就是、在、…… [……の部分は発話せず] 嗯 - [暫く無言で読み続ける] 嗯 - 就是在那个过程里面、加入一些错视刺激的原素、然后再看看、啊 - 会不会有错视现象的产生。	はい、あーなのでこの実験ですか? つまり言っているのは、…… [……の部分は発話せず] において、んー[暫く無言で読み続ける]んー、つまりその過程において、ある錯視刺激の要素を入力し、その後、あー錯視現象が発生するかどうかをみます。		
301					うん。	
302			嗯。	はい。		
303					うん。	
304	p. 29	本稿では多種多様な錯視を我々の生活とのかかわりにおいて整理し、コンピュータを使って簡単に作成できる錯視刺激を紹介する	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 这个论文这是、啊 - 整理了很多关于嗯 - 跟我们生活有相关的错视、还有就是、嗯 - 用电脑可以简单就可以作、作出来的错视、嗯 - 介绍它们、	[暫く無言で読み続ける。]んーこの論文これは、あー多くの、んー我々の生活とかかわっている錯視を整理し、それからつまり、んーコンピュータを使って簡単に作、作成できる錯視、んー、それらを紹介しています。		
305					うん。	
306			嗯。	はい。		
307	p. 29	また、生理学や神経科学などの具体的な知見に基づいた、錯視についての現実的なシミュレーションモデルを取り上げる。	[暫く無言で読み続ける。] 然后、也会根据一些生理学或者是神经学的、嗯 - 就是一些具体的、就是已经被知道的、嗯 - 事情来、嗯 - [暫く無言で読み続ける]、嗯 - 来讨论这个关于错视的、嗯 - 现实的构造、嗯 -	[暫く無言で読み続ける。]それからまた、生理学あるいは神経学の、んー、つまりある種の具体的な、つまり既に知られていることに基づいた、んー事情によって、んー[暫く無言で読み続ける]、んーこのつまり錯視についての、んー現実の構造を討論します。はい。		
308					じゃあちょっと質問です、えー一つと29ページの、下から1,2,3,4,5行目ですか、えーとこの「基づいた」[行番号307、論文29ページ右側5段落目4行目]というのありますよね。「基づいた」は、どこに続きますか、何を説明しますか。	
309			继续? 就是根据 - 啊 - 根据前面这个生理学的、或是啊 - 神经学就是已经被知道的一些事情、	続くつまり基づく、あー前のこの生理学の、あるいは、あー神経学つまり既に知られている事柄に基づいて、		
310			然后、	それから、	うん、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
311			就是来、来解释就是后面这个错视 - 跟错视有关系的这个事情。[通訳者が聞き直したので再度発話する] 嗯 - [暫く無言で考える]、就是根据那些呢、后来讨论错视、	つまり、つまり後のこの錯視、錯視についての事柄を説明します。[通訳者が聞き直したので再度発話する]んー[暫く無言で考える]、つまりそれらに基づいて、その後錯視について討論します。		
312					うん、うん、じゃ、「基づいた何?」ですか。「基づいた、基づいて、取り上げる」。	
313			嗯。	はい。		
314					ですか?	
315			[暫く無言で考える。]	[暫く無言で考える。]		
316					あ、じゃ、「基づいた、取り上げる」って、つながっている、	
317			嗯。	はい。		
318					で、いいですか、あ、はい分かりました。はい、じゃあ続けましょう。	
319			嗯。	はい。		

320	p. 29	身近に体験できる錯視とその現実的なモデルを紹介することにより、錯視に関する実証的な研究の発展に寄与できれば幸いである。[ここまで読んでスキップする。30ページ「知覚レベルの錯視」から開始する。]	「暫く無言で読み続ける。」 嗯 - 这里有介绍这些可以。嗯 - 就是 - 很轻松地就能体验的错视。还有就是 - 或者实际上的嗯 - 模型。嗯 - 根据这些就是 [行番号320の文を読み上げるが、この後は聞き取り不能] 可以。如果可以。这就是促进跟错视有关的研究的发展的话。就就好了。 [通訳者が聞き直したので再度発話する] 嗯 - 就是能够促进这个错视的发展。 [通訳者が再度聞き直したので再度発話する] 促进。 [通訳者が再度聞き直したので再度発話する] 这就是如果可以促进或者是对这个研究有任何的帮助的话。就好。这个意思。	「暫く無言で読み続ける。」 嗯 - ここには、これらの、んーつまり、容易に体験できる錯視。それからえっと、あるいは実際の、んーモデルが紹介されています。んーこれらに基づいて、つまり[行番号320の文を読み上げるが、この後は聞き取り不能]できる。もし、んーこれは錯視に関する研究の発展を促進できたら、良いでしょう。[通訳者が聞き直したので再度発話する] んー、つまりこの錯視の発展を促進できれば、[通訳者が再度聞き直したので再度発話する] 促進。[通訳者が再度聞き直したので再度発話する] これはつまり、もし促進できる、あるいはこの研究に対して何らかの助けになれば、良いです。こういう意味です。		
321					うん、はい分かりました。はい、あ、そうそううん[協力者の姓さん、こんな感じでずっと言ってくれば、大丈夫です。]	
322			はい。	はい。		
323					はい。じゃ、続けていいですか。はい、じゃあ、どこ読みましょうかね。	
324			「暫く無言で考える。」 嗯 - [暫く無言で考える。]	「暫く無言で考える。」 んー、 [暫く無言で考える。]		
325					そのまま読んでいいし、何かこう、	
326			嗯。	はい。	読みたいところを、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
327					読んでもいいし、	
328			嗯 - 那我、从这个这边开始。	はい。では私は、このここから始めます。		
329			「知覚レベルの」 [行番号332、論文30ページ「知覚レベルの錯視」の部分を目指す。]	「知覚レベルの」[行番号332、論文30ページ「知覚レベルの錯視」の部分を目指す。]	はい。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
330					「知覚レベル」のどこですか。はい、じゃあそこきましょう。はい、じゃあお願いします。	
331			嗯。	はい。		
332	p. 30	知覚レベルの錯視	嗯 - 知覚、知覚層級の錯視。	んー知覚、知覚レベルの錯視。		
333	p. 30	実のところ知覚と認知の世界はそれほど明確ではない。	嗯 - [暫く無言で読み続ける] 嗯 - 实际上知覚跟認知之间的、嗯 - 之间是没有明确的划分。	んー、[暫く無言で読み続ける] んー実際知覚と認知の間の、んー、の間は明確な区分はありません。		
334	p. 30	ここでは、我々の経験や知識といった記憶の関与が低い脳機能を知覚レベルとし、記憶の関与が高い脳機能を認知レベルとした。	「暫く無言で読み続ける。」 在这边我们把、嗯 - 嗯 - 脑的功能有分两种、然后、啊 - 一种是比较低的脑功能、然后一种是比较高的脑功能、然后这个、嗯 - [通訳者が直前の部分について聞き直したので再度発話する] 脳、脳機能、就是、脳機能。	「暫く無言で読み続ける。」 ここでは我々は、んー、んー脳機能を二つに分けます。そして、あ、1、1、1つは比較的低い脳機能で、そして1つは比較的高い脳機能です。[通訳者が直前の部分について聞き直したので再度発話する] 脳、脳機能、つまり、脳機能です。		
335					[通訳者が訳を確認して「すみません」と言ったのに対して発話する] うん、はい。[通訳者の訳に対して発話する] うん。	
336			嗯。	はい。		
337					うん、じゃあちょっと聞きませー。えーつと3行、4行目の「何々としたい」[行番号334、論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分4行目「認知レベル」として]を指すってありますよね。えーつと、これは、あの一、誰か、または何が、だ誰か、そうしたいんですか。	
338			嗯 - 嗯 - 这应该是这个作者。	はい、んーこれはおそらくこの筆者が、		
339					うん。	
340			自己想要讲分类或者是、嗯 - 可能其他人也有这样子分类。	自分で分類について話したいと思っているでしょうし、あるいは、んーその他の人もこのように分類していると思います。		
341					うん、うーん、あ、この「したい」[行番号334、論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分4行目]って「何々としたい」[行番号334、論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分3行目]って、	
342			嗯。	はい。		
343					ありますよね。えーと、「何々としたい」[行番号334、論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分3〜4行目]って、これは、何て言うかな。えーと、どんな、えー、どんな意味というか、な何て、何て説明すればいいのかしら。えーと、どんな意味になるんでしょうか。「何々としたい」[行番号334、論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分3〜4行目。]暫く沈黙して再度発話する] うん、うん、この、うん、この表現を使っ	
344			嗯。	はい。		
345					この表現を使って、何を書いていると思いますか。	
346			嗯 - 嗯 - 他就是把脑功能分成…… [……の部分]は発話せず。 就是、嗯 - 他就是在定义这个高的脑功能跟低的脑功能之间的差别。还要就是。	はい、はい、彼はつまり脳機能を…… [……の部分]は発話せず]に分ける。つまり、はい、彼はつまりこの高い脳機能と低い脳機能の間の差を定義しています。それからつまり、		
347					うん。	
348			嗯 - 如果是、	んーもし、		
349					うん。	
350			如果是、啊 - 就是跟我们经验或者是知识有、就是「暫く無言で考える」、啊、就是跟记忆比较、相关度比较低的脑功能就把它称为是知覚知覚層級、然后跟记忆比较高的脑功能就把它称为是啊 - 认知层級。	もし、あ、つまり私達の経験あるいは知識と有る、つまり「暫く無言で考える」、あ、つまり記憶と比較的、関連度が比較的低い脳機能を知覚知覚レベルと呼びます。そして記憶と比較的高い脳機能をあー認知レベルと呼びます。		
351			嗯。	はい。	うん。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
352			他 [「他」の後聞き取り不能] 定义吧。	彼は [「彼」の後聞き取り不能] 定義をしているのでしよう。		
353					うーん、あ、なるほど。じゃあまあ分類とか定義とか、	
354			嗯。	はいはい。		
355					そういうことですかね？	
356			嗯。	はい。		
357					うん、あ、はい分かりました。はい、あ、で、どうしてそう考えたんですか。	
358			嗯 - 因为他 [筆者を指す]、他很明显就是在分两个类型嘛。	んー、だって彼[筆者を指す]は、彼は明らかに、えっと、2種類に分けてますよね。		

359					うーん。	
360			嗯。	はい。		
361					うん。あ、その二つの類型に分けてるっていうのは、どこを見てもすぐ分かりますか。	
362			就是，嗯，就是那个「とし」[行番号334。論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分3行目]的前面跟「とし」的后面，就是。	つまり、ん、つまりその「とし」[行番号334。論文30ページ左側「知覚レベルの錯視」の部分3行目]の前どとしの後ろ、つまり。		
363					うん。	
364			就是，前面一个是「何々とし」然后，另外另外一个一个是「何々とし」。	つまり、前には「何々とし」とあり、そして、もう一つのは「何々とし」です。		
365					うん、あー。	
366			嗯。	はい。		
367					はい、あ、分かりました。はい、ありがとうございます。[通訳者が誤訳があったことを言いたのに対して発話する]あ、はい、はい。[通訳者の説明「協力者は3回分類について言及した。1回目[行番号334]と2回目[行番号345]は脳機能の高低について。3回目[行番号350]は記憶との関連性の高低についてだった。しかし2回目を記憶との関連性の高低だと誤訳してしまった」に対して発話する]うん。[通訳者が間違えて「脳」と言ったことに対して発話する]「脳」って言ったのかな？あ、でも「記憶」って。はい。[通訳者の説明に対して発話する]はい。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。[通訳者の説明に対して発話する]うーん。あ、えっと、えっとーじゃ、A[協力者の姓]さんも3回違う言葉を使っちゃったことですか。	
368						
369			さん、啊-我第一次有一点点搞错，就是。	さん、あー1回目は少し間違えました。つまり。		
370					んー。	
371			嗯 - 嗯 - 。	んー、んー。		
372					はい、うん、はい、はい、うん、うん、はい、記憶。はい、うん[下線部全て通訳者の説明に対する相。通訳者の説明は、協力者は分類の基準として1回目[行番号334]と2回目[行番号345]は「脳機能」と発言したが、通訳者が1回目は「脳」、2回目は「記憶」、3回目は「記憶」と関係している脳機能と訳をした。1回目と2回目の訳に問題があったというもの。]	
373			[通訳者の説明に対して発話する] 嗯。	[通訳者の説明に対して発話する]はい。	[通訳者の説明に対して発話する]うん。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
374					うん、はい、はい[下線部全て通訳者の説明に対する相。]	
375			[通訳者の説明に対して発話する] 嗯。	[通訳者の説明に対して発話する]はい。		
376					うん、あ、はい、はい[下線部全て通訳者の説明に対する相。][協力者は2回目は本当は「脳機能の関連が高い」と発言していたという通訳者の説明に対して発話する]と本当は言っていたということですね。	
377			うん、そうそうそう。	うん、そうそうそう。		
378					[通訳者の説明に対して発話する]ああ、はい。	
379			嗯。	はい。	あ。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
380					分かりました。はい[下線部通訳者の説明に対して発話する]。はい、じゃあ続けましょう。	
381	p. 30	この知覚レベルで生じる錯視には、(1) 明暗、(2) 傾き、(3) 大きさ、(4) 色、(5) 動き、といった比較的低次の物理情報に關係したものが多。	嗯 - 这个 - 。从知识层级衍生出来的错视视觉。嗯 - 啊 - 它分成了这五五项 - 然后「暫く無言で読み続ける」。嗯 - 这几项是跟嗯 - 比较相对相对比较低的。嗯 - 物理情報有矣。	んーこの一、知覚レベルから生じる錯視は、分け、ん、あーそれはこの、5項目に分けられた。そして「暫く無言で読み続ける」。んーこの項目は、んー比較的相対的相対的比較的低い、んー物理情報と関係しています。		
382					はい、じゃ質問ですけど「低い物理情報」というのは、どういうことだと思いますか。	
383			嗯 - 嗯 - 我觉得应该是，就是，比较容易懂的物理情報或者是说，可能一般人的常识来说就是。	はい、んーおそらく、つまり、比較的分かりやすい物理情報あるいは、一般人の常識で、つまり。		
384					うん。	
385			就是会了解的。嗯。	つまり理解できるものだと思います。はい。		
386					はい、あ、じゃ一般の常識が分かりやすいもの。はい、分かりました。	
387			嗯。	はい。		
388					あ、で、どうしてそう考えたんですか。	
389			嗯 - 因为它这个 - 比较就是相对相对比较低、低次的。这这样有「有」の後聞き取り不能」的话、应该就会有相对比较高的囉。	んーなぜならこの、比較的つまり相対的相対的に比較的、低次の、このように「このように」の後聞き取り不能」があれば、相対的比較的に高いものもあるはずですね。		
390					うん。	
391			那、所以、嗯 - 关于那样子的物理情報、既然有分高次跟低次的話、那低次的应该就是、因为它前面这几项嗯 - 内容说明明暗 - 、倾斜度、或是啊 - 大小啊 - 、颜色、或是就是动的这样子、就是一般人大概都很容易理解、或者是说一看就知的、嗯。	それで、だから、んーそのような物理情報について、高次と低次に分けてあるのだから、低次のものはつまり、前の部分の数項目が、明暗や、傾き、あるいは、あー大きさや、色、あるいは動いている様子なので、つまり一般の人がほぼ理解しやすいもの、あるいは見ればすぐ分かるものだと思います。はい。		
392					はい分かりました。はい。	
393	p. 30	明暗の錯視	嗯 - 然后接下去明暗的错视。	はい、んーそれから次は明暗の錯視です。		
394					はい。	
395	p. 30	図-1の左の図形はヘルマン格子と呼ばれる。	「暫く無言で読み続ける。」 嗯 - 他这边就是介绍明暗错视的例子。就是看这个图一的话、啊 - 左边啊 - 。左边的的格子叫「ヘルマン格子」[下線部日本語で発話する]。然后右边叫「とくらめき格子」[下線部日本語で発話する]。然后。	「暫く無言で読み続ける。」んー、ここでは明暗錯視の例を紹介しています。つまりこの図-1を見る。あー左側あー、左側のの格子は「ヘルマン格子」と呼び、それから右側は「とくらめき格子」と呼びます。そして。		

396					うん、A[協力者の姓]さんもう、これ一[論文30ページ]を指すは、もう見たことがありますか。	
397			はい。	はい。		
398					はい。	
399	p. 30	この図形のどこか1点を注視すると、注視した周辺の白い目地の交差部分にほんやりと灰色のシミが見える。	嗯・・[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 他 [筆者を指す] 就是说，就是说如果你看这个格子左边，如果你看左边的这格子的话，如果你一直看某一点的话，嗯：[暫く無言で読み続ける]， 嗯 - 就是你将脑袋猛一看吧，你会发现这些交叉点好像会有个模糊的灰灰色的点。	んー、[暫く無言で読み続ける。]んー彼[筆者を指す]が言っているのは、つまりもしこの格子の左側、もし左側のこの格子を見て、ずっとある点を見つめていたら、んー[暫く無言で読み続ける]、んーつまりにわかに見たら、これらの交差部分にほんやりした灰灰色の点が見えるでしょう。		
400	p. 30	このシミを注視するとシミは消えることから、シミは錯視であったことが分かる。	可是如果你仔细看的话，你会发现那个点却消失。	けれどももし注意深く見たら、その点は消えてしまうでしょう。		
401					うん。	
402			嗯・	はい。	うーん、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
403					うん、じゃあちょっと質問です。えっとこの2行目のここ[行番号399、論文30ページ左側「明暗の錯視」の部分2行目「白い目地の交差部分」を指す]ですね。これは一、これはどこを、なんででしょうか、この図だと。	
404			就是，就是这个大概是个地方。「白い」	つまり、つまりこの多分こです。「白い」		
405			目の、	目の、	んー、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
406			就是、	つまり、		
407			交叉的部分、	交差している部分、	あー、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
408			所以，应该就是这个吗？嗯、のところが[下線部通訳者の訳に対して発話する]、	だから、この辺りでしょうか、はい、のところ[下線部通訳者の訳に対して発話する]、		
409					んー、はいはい、この、じゃあ、このこれ[どこを指しているのか不明「目地」[行番号399、論文30ページ左側「明暗の錯視」部分2行目を指す]か]は何ですかね。	
410			就是，就是白色的、明一部分。	つまり、つまり白い、あ一部分のことです。		
411					うーん、なるほどね。はい分かりました。	
412	p. 30	ヘルマン格子錯視は、白と黒を反転させても、タイルや自地の色を変えても、生じる。	嗯・・[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 他 [筆者を指す] 说这个「ヘルマン」格子错视 [下線部日本語で発話する] 啊、即使你把这个格子的黑色和或者是线的白色，把它・啊、调换过来、嗯、就是、对、逆にしても [下線部通訳者の訳に対して発話する]、 嗯 - 即使这样做，就是那个刚刚讲的那个现象也是一样看得到。	んー、[暫く無言で読み続ける。]んー彼[筆者を指す]によると、この「ヘルマン格子錯視」は、たとえこの格子の黒あるいは線の白を、それらを、あ、入れ替えても、はい、つまり、そう、逆にしても[下線部通訳者の訳に対して発話する]、んーたとえこのようにしても、そのときほど話した現象がやはりやはり同じように見られます。		
413					うーん、	
414			或者说、嗯 - 或者说、你把这个タイル的就是这格的、嗯 - 或者改成别的颜色或者是改成别种呢 - 花样或者 [「或者」の後聞き取り不能]、也是、[通訳者が「別の模様?」と聞き返したので、以下それに対して発話する] 花样、嗯、就是也是一样就是都是看得到。	あるいは、んー、あるいは、このタイルのえっとこの格子の、んーあるいは別の色あるいは別の、んー模様あるいは [「あるいは」の後聞き取り不能] - 変えても、同じように、[通訳者が「別の模様?」と聞き返したので、以下それに対して発話する] 模様、はい、つまり同じように、つまり、どちらもどちらも見られます。		
415			嗯・	はい。	うーん、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
416					あ、も模様を変えてもいいし、模様も変えても [「変えても」の後聞き取り不能]、	
417			对・对・	そうです、そうです。		
418					ふーん、	
419			对・	そうです。		
420					うーん、あ、「模様」というのは、どこ、その、どうしてそう思ったんですか。	
421			嗯・、因为、	んー、なぜなら、		
422					どこ、どこを隠んでそう思ったんですか。	
423			啊一、模様、啊我也不确定。模様可能、	あ一、模様、あ私も分かりません。模様は多分、		
424					うん、	
425			但是他这边有写说改变、	でもここに色を変ええるのだったら、		
426					うん、	
427			颜色的话、就是、	つまり、		
428					うん、	
429			就是可以的。嗯・、所以所以我我猜想就是比方说这个正方形的、	つまり可能だと書いてあります。はい、はい、だから私私私は、つまり例えばこの正方形の、		
430					うん、	
431			タイル如果岩部把它、嗯、就是每一个也都是都 - 一样、只是可能变成有花样的、的话、也是应该看得到的、	タイルを全て、はい、つまり一つ一つ皆同じで、模様を変えただけでしょう、それなら、同じように [この現象が] 見えるはずだと推測したので。		
432					うん、	
433			[通訳者が「模様ですよね」と尋ねたのに対して以下のように発話する] 括 [下線部日本語で「がら」と発音する]、	[通訳者が「模様ですよね」と尋ねたのに対して以下のように発話する] 柄。		
434					んー、うん、うーん、	
435			と思う。	と思う。		
436					うん、はい分かりました。	
437			嗯・	はい。		
438					はい、うん、はい、推測でいいですね。	
439			嗯・	はい。		
440					はいー、	

478			嗯。	はい。		
479				はい。		
480			就是神经细胞的。这「受容野」也就是应该就是分野嘛。就是「受容」就是「接收到」就是「可以看到」。	つまり神経細胞の。この「受容野」というのはおそらく分野ですね。つまり「受容」は「受け取る」つまり「見える」ということです。		
481					うーん。	
482			嗯。所以。所以这个【行番号474の文を指す】就是在说。嗯。我们神经细胞的。就是。那个【「那个」の後聞き取り不能】可以就是这个受容野【「受容野」の後聞き取り不能】就是可以看到的。	はい。だから。だからこれ【行番号474の文を指す】はつまり、んー。私達の神経細胞の。つまり、その【「その」の後聞き取り不能】できる。つまりこの受容野は【「受容野」の後聞き取り不能】できるということだということ言っています。		
483					うん。	
484			啊一就是它的大小是跟眼睛看。看的东西的距离嗯。是有相对的关系的。就是。	あつまりそのその大きさは目が見る。見るものの距離と、んー相対的な関係があります。そうです。		
485					うん。【対象】【行番号474。論文30ページ右側2段落目3行目】っていうのは、具体的に何なんですか。	
486			【対象【下線部日本語で発音する】】就是。就是看的東西。	【対象】とはつまり、つまり見る見ている物です。		
487			嗯。	はい。	見ている物。	【データ収集者と協力者が同時に発話する。】
488			这比方说现在这个杯子跟这个杯子的距离。或者是这个杯子。	たとえば、今このコップとこのコップの距離ですが、このコップが、		
489			变远了。	遠くなりました。	あー。	【データ収集者と協力者が同時に発話する。】
490			或者变近了。那。那这个受容野的大小都会改变。	近くなりましたこと、そうすると、そうするとこの受容野の大きさも変わるはずですよ。		
491					ふーん。あ、この「受容野の大きさ」【行番号474。論文30ページ右側2段落目2行目】っていうのは、目と、えーこの見る物の距離によって変わっていく。	
492			嗯。	はい。		
493					ということですね。	
494			嗯【通訳者の訳に対して発話する】。	はい【通訳者の訳に対して発話する】。		
495					うん、はい分かりました。ありがとうございました。はい、じゃあ続けましょう。	
496	p. 30	このため、側抑制を受ける領域も、その距離によって変わるはずだ。	嗯。因此。这个啊。一受到受到这个抑制的范围也会照……。【……の部分は発話せず】。啊一跟那个距离。会根据那个距离而产生变化。	んーこのため、この、あー。受けるこの抑制を受ける範囲も……。【……の部分は発話せず】と【並立助詞の「と」】。あーその距離と、その距離によって変わるはずですよ。		
497	p. 30	しかし実際には、ヘルマン格子のシメの分布は、眼との距離にほとんど依存しない。	可是。嗯。实际上【暫く無言で読み続ける】。实际上它这个ヘルマン格子【下線部日本語で発音する】产生的那个点。灰点。嗯。的分布跟眼睛的距离是几乎。嗯。嗯。不是那么有关系。	しかし、んー実際には【暫く無言で読み続ける】。実際にこのヘルマン格子によって生じるその点。灰色の点。んーの分布は、眼との距離とはほとんど、んー。んーそんなに関係があるわけではありません。		
498	p. 30	また、側抑制のような局所的な影響だけではなく、図形全体の大局的な影響を受けている。	【暫く無言で読み続ける。】而且。也不是只是受到啊一就是。就是側抑制就是这局局部的影响。而是整个的全体就是整个。嗯。整个整体的影响。嗯。	【暫く無言で読み続ける。】また、あつまり、つまり側抑制つまり局所的な影響を受けるだけでなく、さらに図形全体のつまり全体の、んー全体的な影響を受けています。はい。		
499	p. 30	すなわち図形全体のゲシュタルトに起因しているという報告もある。	【暫く無言で読み続ける。】嗯。一「ゲシュタルト」不太知道它什么意思。不过反正它就是在说。	【暫く無言で読み続ける。】んー。「ゲシュタルト」がどういう意味なのかはよく分かりません。けれども、いずれにしろ。		
500					うん。	
501			就是就是。一跟这个图整个图一起看是有关系的。嗯。啊。它后面写。「ゲシュタルト」就是说。它后面。	つまりつまりこの図全体と一緒に見る事が関係しているということを書いているのだと思います。はい。あ、後ろに書いてあります。「ゲシュタルト」とはつまり、その後に。		
502					うん。	
503			啊。我刚说「ゲシュタルト」不知道什么意思嘛。然后它后面有解释说。	あ、さっき「ゲシュタルト」はどういう意味か分からないと言いましたよね。その後、解説があり。		
504			嗯。	はい。	はいはい。	【データ収集者と協力者が同時に発話する。】
505	p. 30	ゲシュタルトとは、部分を超えた全体性、あるいは部分に分割できない全体性のことである。	【ゲシュタルト】就是说。嗯。超越部分的全体性。嗯。或者说。不把它分割成部分。或是。啊。没有办法分割成一部分的就是这样子的整体的。的。那样的。的。事情。	「ゲシュタルト」とはつまり、んー部分を越えた全体性。んーあるいは、部分に分割しないことですよ。あるいは、あ、一部分に分割仕様がなような全体的な、そういう、そういうことです。		
506					うん。	
507	p. 30	いずれにしても、ヘルマン格子重複は単純だが謎の多い重複の1つである。	【暫く無言で読み続ける。】啊一总体来说吧。嗯。这个ヘルマン格子重複【下線部日本語で発音する】虽然很单纯。可是其实有很多谜。嗯。	【暫く無言で読み続ける。】あ一全体的に言えば、んーこのヘルマン格子重複は単純ですが、実は謎が多いですよ。		
508	p. 30	ところで、図-1の右のように、ヘルマン格子の目地を灰色、目地の交差部分を白色にすると、視線を動かすたびに、目地の交差部分が明滅して見える。	【暫く無言で読み続ける。】然后。嗯。图一右边的这个。嗯。一。【暫く無言で読み続ける】嗯。把原本的那个ヘルマン格子【下線部日本語で発音する】的线改成灰色。然后交叉。交叉的地方啊一改成白色的话。嗯。如果你的嗯。每当你移动你的视线。嗯。那个交叉的部分就是会。看起来就是一閃一閃地就是看。对【下線部通訳者の訳に対して発話する】。嗯。	【暫く無言で読み続ける。】それから、んー図1の右側のこの、んー。【暫く無言で読み続ける】んー元のヘルマン格子の線を灰色に変え、そして交差。交差している部分を、あー白に変えたら、んーもしんー。視線を動かすたびに、んーその交差部が、つまりキラキラとつまり、そうです【下線部通訳者の訳に対して発話する】。はい。		
509	p. 30	この図形はきらめき格子と呼ばれており、ヘルマン格子とは異なるメカニズムが働いていると考えられている。	嗯。这个图形就叫作きらめき格子【下線部日本語で発音する】。嗯。然后。它跟ヘルマン格子【下線部日本語で発音する】应该是以不同的方式在运作。	んーこの図形はきらめき格子と呼ばれています。はい。そして、それはヘルマン格子とは異なる方式で機能しています。		
510					うん。	

511			嗯。	はい。		
512					はい、分かりました。はい、じゃあちょうどここで区	
513			ん、お疲れ様でした。	ん、お疲れ様でした。		
514					はい、どうですか、ちょっと今こうやってみて、何	
515			んー。	んー。	ちょっと困ったとことか。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
516					何かありましたか？	
517			そうですね、何か普段自分が読んでいる時	そうですね、何か普段自分が読んでいる時は、ま		
518					うん。	
519			その、そのまま読むだけで、	その、そのまま読むだけで、		
520					ええ。	
521			でも、実際に何かさっきのように、んーその意味をまた他の人に伝える時は、ちょっと、説明しにくい。	でも、実際に何かさっきのように、んーその意味をまた他の人に伝える時は、ちょっと、説明しにくい。		
522			というか、	というか、	んー。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
523					また何かちょっと違う感じ。	
524			そうですね。	そうですね。		
525					ですかね。	
526			うーん。	うーん。		
527					はい、今あのA[協力者の姓]さんここを読んでもらって、この「ヘルマン格子」とか「きらめき格子」とかの、	
528			はい。	はい。	とこですけど、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
529					この読んだ内容は、もう、どうですか、もう既にもう知ってることでした？それとも、	
530			あ、知ってます。	あ、知ってます。		
531					知ってて、	
532			そうですね。	そうですね。		
533					うん、うん。	
534			でも、私は、んー普段はそんなに、内容を、んーそこまで、	でも、私は、んー普段はそんなに、内容を、んーそこまで、		
535					うん。	
536			読んでいないんですね。	読んでいないんですね。		
537					うーん。	
538			ほぼ、その図を見て、で、大体のその論理が分かって、でー、その図を見て「あ、本当だ」みたいな、	ほぼ、その図を見て、で、大体のその論理が分かって、でー、その図を見て「あ、本当だ」みたいな、		
539					「シミが見える」とか。	
540			うん、そうそう。で、それだけです。	うん、そうそう。で、それだけです。		
541					はい。	
542			でも、これは、なん、全部はつきり書いているんじや、	でも、これは、なん、全部はつきり書いているんじや、		
543			ないですか、	ないですか、	あつ、そうですね。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
544			そうですね。でも、普段は何か、まあ、ちらっと、	そうですね。でも、普段は何か、まあ、ちらっと、		
545			見るだけ、の感じ。	見るだけ、の感じ。	うん、うーん。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
546			だから、	だから、		
547					なるほどね、はい、分かりました。はい、じゃあちょっと休憩しましょうかね。	
548			はい。	はい。		
549					はい、じゃ、甘いものでも。	
550					[file2に入る]はい、じゃあ録音を始めます。	
551			はい。	はい。		
552					はい、ええつとそれでは、まあ後あまりね、そんなに時間は無いんですけども、どうしましようか、どこから読んでいきましようか。	
553			嗯 - [暫く無言でページをめくる]・嗯 - 那就继续看这个「傾斜」[行番号557。論文30ページ右側「傾きの錯視」の部分を目指す]。	んー[暫く無言でページをめくる]、んー、では続けてこの「傾き」[行番号557。論文30ページ右側「傾きの錯視」の部分を目指す]を読みます。		
554					じゃあ、続けて、はい、はい、じゃあそうしましよう。	
555			はい。	はい。		
556					はい。	
557	p. 30	傾きの錯視				
558	p. 30	図-2は黒いタイルの上下に灰色の線(モルタル線)が引かれたもので、これらのモルタル線はちぐはぐに傾いているように見えるが、実は互いに平行である。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 嗯 - 这个图是在黑色的砖的上下 - 嗯 - 就是有圆灰色的线 - 然后 - 这个 - 这个线看起来好像就是倾斜的样子 - 但是其实 - 其实它们是完全互相平行的。	[暫く無言で読み続ける。] んー、んーこの図は黒いタイルの上下に、んーつまり灰色の線が引かれています。そして、これ、これは傾いているように見えますが、実は、実はそれらは完全に互いに平行です。		

559	p. 30	この現象はカフェウォール効果と呼ばれ、モルタル線が灰色の場合に傾斜が最も強く感じられる。	然后、这个现象就叫做·嗯·カフェウォール効果 [下線部日本語で発音する]。嗯 - [暫く無言で読み続ける]。嗯 - 这个线有分成就是如果是灰色的话·嗯 - 它的倾斜效果是最强的。	そして、この現象は、ムーンカフェウォール効果と呼ばれています。ムーン[暫く無言で読み続ける]。ムーンこの線は分かれる、つまり灰色だったら、ムーンその傾斜効果は最も強いです。	
560	p. 30	モルタル線が黒い場合はミュンスターベルク錯視と呼ばれる。	然后、如果是黑色的话·嗯 - 是叫做·嗯 - ミュンスターベルク錯視 [下線部「ミュンスターベルク」の部分のみ日本語で発音する]。	そして、黒色だったら、ムーン、ムーンミュンスターベルク錯視と呼ばれます。	
561	p. 30	モルタル線がない、すなわち白い場合には錯視は起こらないとされる。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 然后·嗯 - 如果说没有这一条·没有这一条线的话·就是如果说·如果说这个线是白色的话·就不会有刚刚那个错视的效果。	[暫く無言で読み続ける。]ムーン、それから、ムーンもしこの線がない、この線がなかったら、つまりもしもこの線が白だったら、さっきの錯視効果は起こりません。	
562					うん、はいじゃあ質問、これ[論文30ページ]図-2カ
563			はい。	はい。	
564					あ、そうですね。はい、じゃあちょっとこの、えーと、「傾きの錯視」の3行目です。あ、2行目ですけれども、これ[行番号558。論文30ページ右側「傾きの錯視」の部分2行目「ちくはく」を指す]はどんな意味なんだろう。2行目の平仮名4つ。
565			「ちくはく」、嗯 - 、	「ちくはく」、ムーン、	
566					どんな意味だと推測しますか。
567			嗯 - 我我想、我猜应该是指说就是·啊 - 这样这样就是·こ、こう、何ていうか、嗯 - 就是、这样这样·こ、こう、こーんな感じ、	ムーン私私私私私、私は多分つまり、あーこうこうつまり、こ、こう、何ていうか、ムーンつまり、こうこうこう、こ、こーんな感じを指していると推測します。	
568					あー何だろう。
569			何だ、線、線 [下線部日本語で発音する]、	何だ、線、線、	
570					線が、
571			線で引けば、こ、このような感じ。	線で引けば、こ、このような感じ。	
572					あー、
573			ちくはく、	ちくはく、	
574					えーと、
575			うーん、	うーん、	
576					これ[行番号558。論文30ページ右側「傾きの錯視」の部分2行目「ちくはく」を指す]は、どういうことなんだろう。
577			就是看到的那个线·可能就是·有、不明 - 不一样的交错就是·	つまり、見えるその線、多分つまり、有る、異、あー異なる交差つまり、	
578					うん。
579			啊、不一样的 - 倾斜方式·	あ、異なる傾斜方式だと思えます。	
580					うん、うーん、なるほどね。と、この「ちくはく」っていうのは、ムーン、「ちくはく」の意味が、ど、どういう、
581			或、或者说、嗯 - 、就是 - [暫く無言で考える]、不直觉的就是可以…… [……の部分は発話せず]、感感觉·嗯 - 、	あるいは、あるいは、ムーン、つまり[暫く無言で考える]、直感ではないえっと…… [……の部分は発話せず]でできる、感感觉です、ムーン、	
582					[通訳者が「直感」を「直角」と誤訳したので発話する]ムーン、直角？直角ですかね。うん。
583			嗯 - 、	ムーン、	
584					どこどこが直角ですか。
585			嗯 - 、也不是直觉、なんとなくそんな風に見える。	ムーン、直感ではなくて、なんとなくそんな風に見える、	
586					うん。
587			意味 [下線部日本語で発音する]、	意味です。	
588					うーん、[通訳者が「直角」ではなく「直感」だったと説明したので発話する]あー、あ、「何となく」っていう意味ですかね。あ、「直感」、はい、はい分かりました。
589			嗯 - 、	はい。	
590					じゃあ続けましょう。あ、で、どうしてそう思ったんですか。どうしてそういう意味だと思いましたか。
591			嗯 - 、就是可能自然而然地就是可以可以这样字看到、嗯 - 因为实际上看这个图、就是那样子的感觉、所以可能、[通訳者が「実際に何ですか」と聞き返したのに対し発話する]实际上看这个图、就是有那样子的感觉、就是可以看到那个线是倾斜的。	ムーン、つまり多分自然と、つまりできる、このように見えるのだと思えます。ムーン- 実際この図を見ると、えっとそんな感じなので、多分、[通訳者が「実際に何ですか」と聞き返したのに対し発話する]実際この図を見ると、えっとそのような感じがあります。つまりその線が傾いているように見えるのです。	
592					うん。
593			嗯 - 所以就觉得·它可能是自然而然就是·可以可以就是、嗯 - 的意思。	ムーンだから、それはつまり自然と、できるつまり、ムーン- その意味だと思えます。	
594					あ、なるほど、「自然と見える」ということ、うん、はい、分かり、[通訳者が「直感とか」と訳をしたので発話する]直感とか。
595			嗯 - 、	はい。	
596					はい分かりました。ありがとうございました。じゃあ続けましょう。
597	p. 30	傾きの錯視を引き起こす、最も単純な錯視刺激は、図-3に示すものである。	嗯 - [暫く無言で読み続ける] 嗯 - 这个图三形的图形·嗯 - [通訳者が訳に時間がかかっていたので再度発話する] 図三、	ムーン[暫く無言で読み続ける]ムーンこの図3の図形は、ムーン[通訳者が訳に時間がかかっていたので再度発話する]図3、	

675					うーん。
676		所以所有的面。		だから全ての面です。	
677					うん、はい。
678		[暫く無言で読み続ける。] 嗯・所以・我不确定这个图 [「这个图」の後向き取り不能] 是怎样, 但是反正他 [筆者を指す] 这里就是说, 他 [筆者を指す] 就是说, 嗯・左边的这个图它有一个水蓝色的面, 它看起来是在比较后面的, 然后, 还有像右边那样就是, 嗯・那个粉红色的面是看起来是在比较后面的。		[暫く無言で読み続ける。] 嗯・なので私はこの図 [「この図」の後向き取り不能] はどうであるのか確認していませんが、でもいずれにしても彼 [筆者を指す] がここで言っているのは、彼 [筆者を指す] が言っているのは、左側のこの図には水色の面があり、前と奥にあるように見えます。そして、右側のようにつまみ、右側のこの図は水色の面が前と奥にあるように見えます。	
679	p. 32	この現象は、1832年にスイスの地質学者であったネッカーによって報告された。	嗯・这个现象是嗯・瑞典的啊・的地质学者嗯・ネッカーが発見した。	んーこの現象は、ムースウェーデンの、あー地質学者、んーネッカーが発見しました。	
680	p. 32	ネッカーが平行六面体の結晶を顕微鏡で観察していたところ、結晶の奥行きが変わることを発見したのだ。	他是他啊一用显微镜在观察观察平行六面体的结晶的时候・嗯・根据那个结晶的啊・就是、还有怎么讲・深度深度的变化・嗯・而发现的。	彼は彼は、あー顕微鏡で観察平行六面体の結晶を観察している時に、んー、その結晶の、あつつまり、どう言ったらいいのか、奥行き奥行きの変化に基づいて、はい、発見したのです。	
681	p. 32	ネッカーキューブのような図形は、多義図形、曖昧図形、反転図形などと呼ばれる。	嗯・这个图形被称为是多义图形、或暧昧图形、或者是反転图形。	んーこの図形は多義図形、あるいは曖昧図形、あるいは反転図形と呼ばれます。	
682	p. 32	ネッカーキューブの奥行きをどちらに知覚しやすいかは見る人の経験に依存する。	这个图呢、一面哪一面会被觉得是比较・比较重要的、是根据看的人的经验。	この図は、面の面が割と、割と奥にあると感じられるかは、見る人の経験によります。	
683	p. 32	我々が日常接している物体の多くは、何らかの物体の上に置かれている場合が多いことから、多くの人はい図-7の左のように認知しやすいだろう。	嗯・我们平常比较常接触的嗯・嗯・可能是已经放在某个东西上面、的场合是比较多的、大部分的人是嗯・比较容易看到图七的左边的那个、那个图。	んー私達は普段よく接しているのは、んー、んーおそれ何らかの物の上に置かれている、そういうそういう場合が多いでしょう、大部分の人は、んー図7の左側のその、その図のように見やすいです。	
684	p. 32	しかし図-7の右のように、壁のようなものから突き出ている物体も、我々の身の回りには多数存在する。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯・それは像图七右辺那个、[暫く無言で読み続ける] 像是一端壁长出来凸出来的。	[暫く無言で読み続ける。] んーしかし図-7の右のように、[暫く無言で読み続ける] あー壁から生えてきている突き出ているようなもの。	
685					うん。
686			也啊一在我们身边也是多有。	も、あー私達の身の周りにも多くあります。	
687	p. 32	このようなものを見慣れている人には、図-7の右のように認知されやすいだろう。	所以、如果说常常看到那样子的东西的人嗯・就比较容易看到啊・图七右辺那样子的图。	だから、もし常にそのようなものを見ている人だったら、んーあー図-7の右のような図に見えやすいです。	
688	p. 32	ネッカーキューブは、線と線の関係による奥行き認知の曖昧性だ。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯・这个ネッカーキューブ是嗯・根据线跟线的关系还有它的啊一深度的、的、嗯・的那个曖昧性、嗯・嗯。	[暫く無言で読み続ける。] んーこのこのネッカーキューブは、んー線と線の関係それからそのあー奥行きの、の、んー、その曖昧性に基づいています、んー、はい。	
689	p. 32	しかしこうした奥行き認知の曖昧性は明瞭によっても生じる。[ここまで読んでキップする。p. 34の「行動レベルの錯視」から開始する。]	可是、它那个深度的、它的深度也会根据啊一明瞭而就是会产生差异。	しかし、そのような奥行きの、その奥行も、あー明瞭によって差異が生じるでしょう。	
690					うん、はい、分かりました。じゃ、ちょっとねえ、後の方も少し読んで。
691			はい。	はい。	もらいたいんですけど、
692					[「データ収集者と協力者が同時に発話する。」]
693			はい。	はい。	そうですね、たとえば、んーと、えーと34ページの、んーと、34ページの「行動レベルの錯視」[論文34ページ左側「行動レベルの錯視」を指す]、
694					ここをちょっと、あの少し読んでもらってもいいですか。
695			好。	はい。	
696					はい。
697	p. 34	行動レベルの錯視	嗯・行動層級の錯視。	んー、行動レベルの錯視。	
698	p. 34	眼における知覚が、認知や判断を介さずに、すぐさま我々に特定の行動を誘発することが知られている。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯・眼睛的知覚是、[暫く無言で読み続ける] 即使、啊一即使没有通过嗯・认知或者是判断、也会、[暫く無言で読み続ける。] 也会让我们可能就是会立刻产生、产生啊一一些行动。	[暫く無言で読み続ける。] んー、眼の知覚は、[暫く無言で読み続ける] たとえ、あーたとえ、んー認知あるいは判断を通過なくとも、おそらく、[暫く無言で読み続ける] おそらく私達に、えっと、すぐさま生じる、あー何等かの行動を生じさせるはずである。	
699	p. 34	アフォーダンスだ。	[暫く無言で読み続ける。] 「アフォーダンス」不知道是什么意思。	[暫く無言で読み続ける。] 「アフォーダンス」はどういう意味分かりません。	
700					うん、はい。
701	p. 34	アフォーダンスの考えは、工業デザイン等に応用され、機器等の操作ミス防止に役立っている。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯・这个アフォーダンス的想法是嗯・会啊一被应用在工业设计、嗯・的、嗯・、为了防止机器操作的啊、错误之类的。	[暫く無言で読み続ける。] あーこのアフォーダンスの考えは、んーあー工業デザインに应用され、んーその、機器操作の、あ、ミス等を防止するためのものです。	
702	p. 34	アフォーダンスにおける錯視は我々の眼による知覚が、即座に実際の物理的環境にそぐわない行動を誘発するという意味で、非常に危険なものである。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯・这个アフォーダンス錯視、嗯・[暫く無言で読み続ける] 嗯・是我们眼睛所感觉到的、[暫く無言で読み続ける] 「そぐわない」不知道是什么意思。	[暫く無言で読み続ける。] んーこのアフォーダンス錯視は、んー[暫く無言で読み続ける]、んー私達の眼が感じ取った、んー[暫く無言で読み続ける] 「そぐわない」はどういう意味分かりません。	
703					うん、はい。
704			[暫く無言で読み続ける。] 嗯・[暫く無言で読み続ける。] 嗯・我想可能是、就是会让我们实际的环境下可能会产生啊一错误的或者不好的行动。	[暫く無言で読み続ける。] んー[暫く無言で読み続ける。]、んー[暫く無言で読み続ける]、んーおそれ、つまり私達に実際の環境において、おそれ発生させる、あー誤りのあるいは良くない行動だと思います。	
705					うん。
706		那是非常危险的、的事、啊一。		それは非常に危険な、な事です、あー。	
707					うん、じゃあ、そのことだけでも、まあちょっとここから言いたっていいました。まあ推測でいいんですけど、えーと「実際の何々に何々する」[行番号702、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分6行目「実際の物理的環境にそぐわない行動を誘発する」の部分指す]「ここまで一度、どんな意味だと推測しましたか。
708		嗯・嗯・是会诱使实际、在……[……]的部分是誘使せず] 在實際上的物理環境下、嗯・可能是危险的行动。		はい、んーつまり実際、……[……]の部分とは誘使せず] において実際の物理的環境において、んーおそれ危険な行動です。	
709					うん、どうしてそういうふうな想像したか。
710		嗯・嗯・它后面有些说、就是、		んー、んーその後ろに、つまり、	
711		非常、		非常に、	
712		危险的、所以我想这个「そぐわない」可能是、		危険だとあるので、なので私はこの「そぐわない」は多分、	[「データ収集者と協力者が同時に発話する。」]
713					うん。
714		就是不太好、或者是说犯错、或者是、		つまりあまり良くない、あるいは間違える、あるいは、	
715					うん。
716		的类似的意思。		その類似した意味だと思います。	
717					うーん、ああ、じゃあ「そぐわない」の意味は、「危険な」という意味？それとも、何か「悪い」という。

718			總 - .	んー.			
719						[通訳者が「危険な」ともう一つは何でしたか」と聞き返したので、再度以下のように発話するん、「悪い」]	
720			總 -	はい。		そんな感じですかね。	
721			總 - はい。	んーはい。		[データ収集者と協力者が同時に発話する。]	
722						あ、はい分かりました。はい、じゃあ続けましょう。	
723			總 -	はい。			
724	p. 34	逆に、この種の錯視のメカニズムが明らかになれば、安全な社会の実現に寄与できる。	[暫く無言で読み続ける。] 總 - 相对来说、这样的话的话、这样的错视构造如果可以说可以……【……の部分は発話せず】總 - . 總 - 可以總 - 就是被了解的话、總 - 就可以实现安全的社会。總 -	[暫く無言で読み続ける。]んーそれに比べて、このような、あー、このような錯視メカニズムがもし……【……の部分は発話せず】できる、あー、んー、んー、つまり理解されるなら、んー安全な社会を実現できます。はい。			
725	p. 34	最初に、アフォーダンスの提唱者であるギブソンによる実験を紹介しよう。	[暫く無言で読み続ける。] 總 - 接下來、要介绍、總 - 介绍这个アフォーダンスの提唱者的、總 - ギブソン他做的实验。	[暫く無言で読み続ける。]んー続いて、紹介する、んーこのアフォーダンスの提唱者である、んーギブソンの行った実験を紹介しします。			
726						うん、じゃあちょっと確認ですけど。	
727			總 -	はい。			
728						「ギブソン」[行番号725、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目1行目「ギブソン」を指す]って何ですか。	
729			總 - 这是那个提唱者、就是应该人、人的名字。	はい、これはその提唱者です。つまり人、人の名前だと思えます。			
730						うん、あ、人名ですか。はい、えっと、「アフォーダンス」[行番号725、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目1行目「アフォーダンス」を指す]って何だと思いますか。	
731			總 - .	んー.			
732						あ、推測でいいんですけど。	
733			總 - . 總 - 还是不太确定那是什么。	んー、んーやはりそれが何なのか、あまりはつきりしません。			
734						うん、うん、うん、うん、何か簡単な推測でいいですよ。	
735			總 - . [暫く無言で考える] 總 - .	んー、[暫く無言で考える]んー.			
736						何か、だ、どんな種類のものだと思いますか。さっきたとえば「ギブソン」[行番号725、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目1行目「ギブソン」を指す]で人名って言いましたよね。	
737			はい。	はい。			
738						ま、そういう大きな、くくりっていうか、グループでいいんですけど。	
739			總 - .	んー.			
740						「何々についてだ」とか。	
741			它应该是一种说法、或者是一种、	それは多分ある種の言い方、あるいはある種の、			
742						うん。	
743			一种理论、或者是做法、	ある種の理論、あるいは方法だと思います。			
744						うん、あ、何か理論とか。	
745			總 -	はい。		方法とか、	
746						そんな感じ、はい分かりました。じゃあ、続けましょう。	
747			總 -	はい。			
748	p. 34	同じ大きさで、同じ位置に穴の空いた、黒と白のプラスチック板を10枚程度ずつ用意する。	[暫く無言で読み続ける。] 阿 - 首先准备十张、總 - 黒色、阿 - 各十张黒色跟白色的塑料板。然后、總 - 就是在那上面开同样大小的洞。	[暫く無言で読み続ける。]あーまず10枚、んー、黒の、あ、それぞれ10枚黒と白のプラスチック板を準備します。そして、んーつまりその表面に同じ大きさの穴を開けます。			
749	p. 34	これらの板を、各穴が板に対して直角に、かつ一直線になるように、等間隔で並べる。	[暫く無言で読み続ける。] 把这些板子、總 - [暫く無言で読み続ける]、總 - 每个每个洞都跟板子呈直角、然后排成一直线、明 - 而且、阿 - 均等地排列。	[暫く無言で読み続ける。]これらの板を、んー[暫く無言で読み続ける]、んー各各穴が板と直角になるようにし、そして一直線に並べます。あー更に、あ、均等に並べます。			
750	p. 34	そして照明を薄暗くし並んだプラスチック板の一方から、一直線に並んだ穴を、少し離れたところから両眼で見る。	[暫く無言で読み続ける。] 然后把光线调暗。[暫く無言で読み続ける。] 總 - 然后、在这些排列的塑料板的一边、總 - 稍微、稍微远一点、然后看着那个、就是一直线的洞。	[暫く無言で読み続ける。]それから明かりを暗くします。[暫く無言で読み続ける。]んーそして、これらの並んだプラスチック板の一方で、んー少し、少し離れて、そして見る、それ、つまり一直線の穴を見ます。			
751	p. 34	すると、穴と穴の間は均質な物質で埋められ、あたかも物体が通り抜けるトンネルが出現したかのように錯覚される。[ここでまで読んでスキップする。p. 35「並列処理」から開始する。]	[暫く無言で読み続ける。] 这样的话的话、那个洞跟洞之间、總 - [暫く無言で読み続ける]、總 - 洞跟洞之间会看起来好像有、有被均质的物质给填满、然后、總 - [暫く無言で読み続ける]、總 - [暫く無言で読み続ける]、總 - 看起来好像有、洞、总 - 就是看起来好像有隧道那样子。「あたかも」、「あたかも」[行番号751の文を読み上げるが、「不」の前聞き取り不能] 不知道是什么意思。	[暫く無言で読み続ける。]このようにすると、その穴と穴の間は、んー[暫く無言で読み続ける]、んー穴と穴の間は、あー均質な物質に埋められているように見えます。そして、んー[暫く無言で読み続ける]、んー、洞窟があるように見える、んー、つまりトンネルがあるように見えます。「あたかも」、「あたかも」は[行番号751の文を読み上げるが、「ない」の前聞き取り不能]、どういう意味か分かりません。			
752						うん。	
753			總 -	はい。		[データ収集者と協力者が同時に発話する。]	
754						どんな意味だと推測しますか。	
755			「あたかも」不本、……【……の部分は発話せず】、總 - [暫く無言で考える]、總 - 不知道、可能是个无形的物体。	「あたかも」はあまり……【……の部分は発話せず】ない、んー[暫く無言で考える]、んー分かりませんが、多分形の無い物体。			
756						うん。	
757			还是什么、[通訳者が「どんな物体ですか」と聞き直したので再度以下のように発話する] 无无形的。	それとも何か、[通訳者が「どんな物体ですか」と聞き直したので再度以下のように発話する]ない、形の無い。			
758						うん。	
759			總 - [暫く無言で考える。] 總 - 不太确定或者是、	はい、[暫く無言で考える。]んーはつきり分らないんですけど、あるいは、			
760						うんうん、推測でいいんですよ。	
761			或者是长的东西、或者是一条的东西、就是可以通过那个隧道的、	あるいは長いもの、あるいは一本の細長いものだと思います。つまりできる、そのトンネルを通れるものです。			
762						うん。	
763			總 - 那样子的东西、	はい、そのようなものです。			
764						うん、うん、うん、じゃあその「あたかも」っていうのはそのトンネルを通れるようなもの。	
765			總 -	はい。			
766						という意味ですか。もうちょっと詳しく教えてもらっていいですか。このところ、じゃあちょっと、ここ[行番号751、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目8行目「あたかも」を指すと思われる]から、ここまで、「出現」[行番号751、論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目9行目「出現」を指す]まで。	

767			嗯。	んー。		
768					推測で「推測で」の後聞き取り不能。	
769			嗯-就是。可能就是。嗯长条的或者是说。嗯一可以通过那个。	んーつまり、多分つまり、ん細長い、あるいは、んーその。		
770					うん。	
771			啊-隧道大小的东西。[通訳者が「トンネルの大きさ？」と尋ねたのに対し以下のとおり発話する] 嗯-反正就是可以通过那个隧道的东西。嗯-。	あー、トンネルを通れる大きさのものだと思います。[通訳者が「トンネルの大きさ？」と尋ねたのに対し以下のとおり発話する]はい、いずれにしろ、えっとそのトンネルを通れるものです。んー。		
772					うーん。	
773			嗯-。	んー。		
774					どうしてそういうふうに推測しましたか。	
775			嗯- [暫く無言で考える]、 嗯- 因为它后面是说，是「可以通过那个隧道」的嘛？	んー[暫く無言で考える]、んーなぜならその後ろに、「そのトンネルを通り抜けられる」とありますよね？		
776					うん。	
777			所以我想应该。可能是像车子啊。或是列车啊。电车之类的。嗯-长条的东西。	だから私は、多分車とか、あるいは列車とか電車の類の、んー細長い物。		
778					うん。	
779			或者是就是比那个。就是比那个トンネル还要小。可以通过的。	あるいはえっとそれよりも、つまりそのトンネルよりも小さくて、通りぬけられる物だろうと思いました。		
780					うん。	
781			嗯-。	はい。		
782					じゃあこの、ここ、ここ「あたかも」「あたかも」の後聞き取り不能。[行番号751。論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目8行目「あたかも」を指す。ここが全部その意味だということですか。	
783			嗯-。だと思います。	んー。だと思います。		
784					うん。あ、はい分かりました。じゃ、続けましょう。	
785			嗯-。嗯- 实际上存在的隧道。嗯- [暫く無言で読み続ける]、	んー、んー実際に存在するトンネル、んー[暫く無言で読み続ける]、		
786					あ、じゃあごめんさい、今話して、今読んだところですよ。	
787			はい。	はい。		
788					ちょっとこのところ、何か色々説明があるんですけども。	
789			はい。	はい。		
790			はい。	はい。	ちょっと、あの、図で描いてみて。	
791			はい。	はい。		
792					下さい。	
793			[行番号748～751。論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目の実験を図に描く。] んー、多分このような感じで、	[行番号748～751。論文34ページ左側「行動レベルの錯視」の部分2段落目の実験を図に描く。] んー、多分このような感じで、		
794					うーん。	
795			白と黒を10枚ずつ、んー、ま、穴を開いて、	白と黒を10枚ずつ、んー、ま、穴を開いて「穴を開けて」の意味。		
796					うん。	
797			で、この、このんーこの、このような、	で、この、このんーこの、このような、		
798					うーん。	
799			風に並んで、	風に並んで、		
800					うーん。	
801			でー、で、まあ、ある方向から、まあ、見るとい、	でー、で、まあ、ある方向から、まあ、見、見るとい、		
802					うん。	
803			そう、	そう、	うーん。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
804			そんな感じかな。	そんな感じかな。		
805					うーん、なるほどね。この、	
806			あの、	あの、	黒と白の、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
807					プラスチック板でいうのは、黒と白は、どこに、	
808			んー、	んー、	ありますか。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
809			[暫く無言で考える。] 多分 [下線部日本語で発話する]、 可能是交叉、 嗯- 就是、 黑白 黑白的。	[暫く無言で考える。] 多分、 多分交互になっていて、 んーつまり、 黑白黑白だと思います。		
810					うん。	
811			かな？	かな？		
812					ふーん。	
813			良く分からないけど。	良く分からないけど。		
814					うーん。	
815			我觉得他 [筆者を指す] 这里好像没有很明显的写出它是怎么排布的。因为他只有写说…… [……の部分は発話せず]、 他没有写说黑白 黑白的。 他、	ここでは彼[筆者を指す]はどのように並べるのかをはっきりとは書いていません。なぜなら、……[…の部分は発話せず]とだけ書いている、黒と白の書いていない、彼は、		
816					うん。	
817			他 [筆者を指す]、 他没有写说黑白之间怎么排。 他只有写说、	彼[筆者を指す]は、彼は黑白をどのように並べるのか書いていません。		
818					うん、うーん、なるほどね。	
819			嗯-。他就是说要等等距离地排、	んー、つまり同じ同じ距離で並べるということ、		
820					うん。	
821			还有就是要把那个啊- 灯光稍微调暗一点这样子。	それからつまり、 そのあー照明を少し暗く調節することしか書いていません。		
822					うん。	
823			嗯- 然后稍微、 稍微有一点距离。 嗯- 然后、 这样子看的话、 嗯-。	はい、それから少し、 少し距離を置いて、 あーそして、 このようして見たら、 はい。		
824					うーん、なるほどね。はい。	
825			嗯-。	はい。		
826					分かりました。はい、じゃあ、 ちょっとあと時間もあと、 もうちょっと後の方を、 ちょっと、	
827			はい。	はい。		
828					読んでもらって、 いいですか。 ええと、 どの辺に [ページをめくって考える] じゃあ、 えっと最後の ページ35ページのこの辺からちょっとだけ読んでもらっていいですか。	
829			はい。	はい。		
830					はい、じゃ、 35ページの「並列処理モデル」[行番号 833、 論文35ページ左側]ですね。	
831			はい。	はい。		
832					はい。	
833	p. 35	並列処理モデル	嗯-。并处理模式。	んー、並列処理モデル。		
834	p. 35	我々の脳機能にはもう1つ基本的生理機能がある。	嗯- 我们的脑还有一个基本的功能。	んー私達の脳にはもう1つ基本的な機能があります。		
835	p. 35	並列処理だ。	也就是并处理。	つまり並列処理です。		

836	p. 35	大脳皮質における多くのニューロン(神経細胞)は、反応する視覚刺激が決まっている。	啊-在我们的大脑皮层里面的神经细胞·它[暫く無言で読み続ける]。 聴-会……[……の部分は発話せず] 聴- [暫く無言で読み続ける]。 聴-会根据啊-视觉刺激反应。	あ-私達の脳皮質における神経細胞、それは[暫く無言で読み続ける]。 んー……[……の部分は発話せず]は、んー[暫く無言で読み続ける]。 んーあ-視覚刺激によって反応します。	
837	p. 35	たとえば、特定の線の傾きや光の波長、動きの早さなど、一定の幅(バンド)を持った特定の物理刺激に対して選択的に反応する。	聴-比如说、聴- 特定的线的斜度或者是光的波长的波、或者是说那个动的速度的、响的速度、[暫く無言で読み続ける]。 聴- 和根据有一定的幅度的物理刺激而有、而产生反应。	んーたとえば、んー特定の線の傾き、あるいは光の波長、あるいはその動きの速度の、あ、その速度です。[暫く無言で読み続ける]。 んーそして一定の幅の物理刺激によってある、反応します。	
838	p. 35	このことは、「ニューロンがバンドパスフィルタを構成している」と言われる。	聴- 这种现象被称为、聴- 「ニューロンがバンドパスフィルタ聴- 构成」、聴- [暫く無言で読み続ける]。	んーこのような現象は、んー「ニューロンがバンドパスフィルタ、んー構成」と呼ばれています。 んー[暫く無言で読み続ける]。	
839					こ、何ですかね。片仮名いっぱい。
841					何かあれ、こ[行番号838、論文35ページ左側「並列処理モデル」の部分6~7行目の部分]を指す。こ、こもう一度お願いできますか。あ、推測でいいですかね。
842			聴-。 [暫く無言で読み続ける。] 聴-。 这个「ニューロン」就是、反正就是大脑的一种神经细胞。然后这个这个「バンドパスフィルタ」聴-。 应该就是、まあ聴- [下線部日本語で発話する] 的意思。 聴- 这。 [暫く無言で考える。] 聴-。 聴-。 也就是说这个神经细胞会[暫く無言で考える] 聴- 聴- 就是会构成一种「幅」。 聴-。	んー。 [暫く無言で読み続ける] んー、この「ニューロン」はつまり、いずれにしても大脳の一層の神経細胞です。まあ、それをこの「バンドパスフィルタ」は、んー、おそらくつまり、まあ聴-の意味だと思います。 んーこれ。 [暫く無言で考える。] んー、んーつまりこの神経細胞は[暫く無言で考える] んーんーつまり一層の「幅」を構成するのだと思います。 はい。	
843					はい、分かりました。
844	p. 35	つまり、ある視覚刺激は、特定のバンドパスフィルタを持ったさまざまなニューロンに分解され、並列処理され、処理された結果が何らかの方法によって視野全体として再構築されている。	[暫く無言で読み続ける。] 聴- 也就是说、聴- 某种视觉刺激是有啊- 特定的聴- 特定的幅、啊、有特定幅的啊- 各种啊- 神经细胞、啊- 被…… [……の部分は発話せず] 被神经细胞分解、然后、然后并列处理、那这个处理、处理后的结果就是yin [下線部途中で発話をやめたため聞き取れず]。 よって音のみピンインで記す]。 根据某种方法、聴- 就会再再构成就是新啊- 新的视野。	[暫く無言で読み続ける。] んーつまり、んーある視覚刺激は、あ- 特定の、んー、特定の幅を持ち、あ、特定幅を持った、あ-さまざまな、あ- 神経細胞、あ- …… [……の部分は発話せず] される、神経細胞によって分解され、そして、そして並列処理されます。 その処理、処理後の結果は、つまりん[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず]。 よって音のみ仮名で記す]、何らかの方法によって、んーつまり新しい、あ- 新しい視野を再構成します。	
845	p. 35	このとき、それぞれのニューロンが反応する視覚刺激の物理的特性の幅(バンド)、たとえば色であれば反応する波長の幅は、それほど狭いものではないことが知られている。	聴- 那个时候、聴- 各种神经细胞它产生的聴- 视觉刺激的幅 [暫く無言で読み続ける]。 聴- 如果是颜色的话、会产生反应的那个波长、啊- 并不会、啊- 不是那么窄。	んーその時、んーそれぞれの神経細胞が生み出す、んー資格刺激の幅[暫く無言で読み続ける]。 んー色であれば、反応するであろう波長は、あ-、あ-それほど狭いというわけではありません。	
846	p. 35	つまり、あるバンドを持つ特定の物理的刺激に対して、複数のニューロンが重複して反応するのだ。	也就是说、根据这些啊- 波波长的幅聴- [暫く無言で読み続ける] 聴-。 会有复啊- 复数个神经细胞在重复地反应。	つまり、これらの、あ- 一波波長の幅によって、んー[暫く無言で読み続ける] んー、複、複数の神経細胞が重複して反応します。	
847	p. 35	つまり、個々のニューロンが、それぞれに対応した特定のバンドの刺激を、排他的に符号化しているのではない。	也就是说、各个神经细胞它 [暫く無言で読み続ける]。 聴- 它有各自啊- 对应的特定的幅 [暫く無言で読み続ける]。 聴- 这并不是说…… [……の部分は発話せず] 聴- 聴- [暫く無言で読み続ける]。 它并不是说它是排他的而且是符号、被…… [……の部分は発話せず] 被符号化的 [選択者が聞き取ったので再度以下のとおり発話する] 聴- 并不是说那是排他的或是符号化。	つまり、個々の神経細胞が[暫く無言で読み続ける]。 んーそれがそれぞれ、あ- 対応する特定の幅を持って[暫く無言で読み続ける]。 んー…… [……の部分は発話せず] される符号化されると言っているわけではあります。 [選択者が聞き取ったので再度以下のとおり発話する] んー、排他的的であつたりあるいは符号化されていると言っているわけではありません。	
848					うん、はい、ちょっと確認しますが、これも。
849			はい。	はい。	
850					えっとー、35ページ[右側]の上から1, 2, 3, 4, 5行目[行番号840]ですね。えーとこれありますよね。えーとどうして、この、複数のニューロンが重複して反応するんですか。
851			どうして?	どうして?	
852					うん、どうして。
853			聴- [暫く無言で考える]。 聴- [暫く無言で考える]。 聴- 我觉得这边应该是在说、就是因为聴- 神经细胞它会根据各种不同的、各种不同啊- 视觉刺激去反应、然后每一个、每一个神经细胞它都是、它会有反应的都不是一个、啊- 不一样的啊- 视觉刺激、视觉刺激。 啊- 所以有时候啊- 如果你看一个东西、它是同时有好几个啊- 神经细胞在作用、然后它们会重复就是不同的反应、然后就会形成就是ma [下線部途中で発話をやめたため聞き取れず]。 よって音のみピンインで記す]。 我们看到的東西这样子。	んー[暫く無言で考える]。 んー[暫く無言で考える]。 んーここで言っているのは、つまりんー神経細胞が様々な異なる、様々な異なる視覚刺激によって反応するので、それぞれの、ある、それぞれの神経細胞は全て、その反応するのは全て異なる、あ- 異なる、あ- 視覚刺激、視覚刺激です。 あ- 一方で、ある物を見つ時、同時に幾つもの、あ- 神経細胞が作用する時もあります。そして、それらは重複つまり異なる反応で、つまり[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず]。 よって音のみ仮名で記す] 私達が見える物の様子形成することだと思います。	
854					その重複する理由は、あの、もちよつと簡単に言ってもらっていいですか。重複、どうして重複しますか。
855			聴- [暫く無言で考える]。	んー[暫く無言で考える]。	
856					さっき、いろいろ、いろいろなニューロンが同時に反応するから。
857			はい。	はい。	
858					つて言って[「言つて」の後聞き取り不能]。理由はその1つでいいですか。
859			聴-。	はい。	
860					はい、分かりました。ありがとうございます。はい、じゃあ続けましょう。もう少しですね。はい。
861			聴-。	はい。	
862	p. 35	特定のバンドを持つ刺激がどのように符号化されているのかは定かではない。	[暫く無言で読み続ける。] 聴- 特定的幅、啊- 有特定幅的刺激、它是怎么样被符号化的、啊- 是还不知道的。	[暫く無言で読み続ける。] んー特定の幅、あ- 特定幅を持つ刺激が、どのように符号化されるのかは、あ- まだ分かりません。	
863	p. 35	現在のところ、特定のバンドを持つ刺激に反応した、すべてのニューロンの反応パターンに基づいて、そのバンドの刺激を符号化し脳で処理していると考えられている。[こまで読んでスキップする。p. 35の「錯視の情報処理の未来」から開始する。]	聴- 目前呢、会对特定的幅有反应的是…… [……の部分は発話せず]。 是是根据啊- 神经细胞的反应、[暫く無言で読み続ける] 聴- 根据那个幅的刺激、然后把…… [……の部分は発話せず]。 把…… [……の部分は発話せず] 聴- 反正就是把我們接收到的资讯符号化、然后、在…… [……の部分は発話せず] 啊- 在脑内被处理这样。 聴- 这个假说是、聴- 。	んー現在のところは、特定の幅に対して反応するのは、…… [……の部分は発話せず] である、あ- 神経細胞の反応に基づいて、[暫く無言で読み続ける] んーその幅の刺激に基づいて、そして…… [……の部分は発話せず] を…… [……の部分は発話せず] を、んーいずれにしてもつまり私達が受け取った情報を符号化し、そして、…… [……の部分は発話せず] において、あ- 脳内においてこのように処理されます。 んーこの仮説は、んー、	
864					はい、あ、じゃ今のところちょっと何か所か確認していいですか。はい、えーと、「現在のところ」[行番号863、論文35ページ右側2段落目2行目]つてありますよね。
865			聴-。	はい。	

866					35ページの上から1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8行目ですかね。「現在のところ」えー「特定のバンド何々反応した」ってありますね。この「反応した」が、あのえー説明する部分、「反応した」何か、この続きはどことだと思いますか。	
867			[暫く無言で考える。] 嗯 - .	[暫く無言で考える。] んー。		
868					「反応した」何ですか。「反応した」何々。「何々」は何でしょうか。	
869			[暫く無言で考える。] 嗯 - [暫く無言で考える] . 嗯 - 神経細胞。	[暫く無言で考える。] んー[暫く無言で考える] . んー神経細胞。		
870					「反応した神経細胞」えっと。「反応した神経細胞」っていうのはどこにありますか。	
871			ニュー、ニューロンのこと。	ニュー、ニューロンのこと。		
872					「反応したニューロン」はい、分かりました。はい、えっとじゃあ、えーとあとちょっと、そうですね5分ぐらいで。	
873			はい。	はい。		
874					「[たいいんです]の前聞き取り不能[たいいんです]が、あともう少しで、あの終わりそうなので、最後のところちょっとね、読んでもらっていいんですが。	
875			はい。	はい。		
876					そうですね、35ページの、あ、そうですね、ここは多分最後の章になって、	
877			はい。	はい。	ますね。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
878					じゃあ、そこをちょっとだけお願いしますね。	
879			はい。	はい。		
880					はい。	
881	p. 35	錯視の情報処理の未来	嗯 - 錯視情報処理の未来。	んー錯視情報処理の未来。		
882	p. 35	本稿で取り上げたシミュレーションモデルは、単純な錯視図形を入力として用いたとしても、結果はまだ不安定である。	嗯 - 本稿所習的、啊 - 例子是嗯 - 单纯的 - [暫く無言で読み続ける] . 嗯 - 是即使 - 是即使 - 用、用单纯的错视图形 - 也、也还是结果也还是、很不稳定的。	んー本稿で挙げた、あ一例は、んー単純な - [暫く無言で読み続ける] . んーたとえ、たとえ、んー用いる、単純な錯視図形を用いたとしても、としても、としてもやはり結果はやはり、不安定です。		
883					うん。	
884	p. 35	おそらく、錯視は、側抑制やポピュレーションコーディング、といった単一の機能ではなく、より複合的な機能の発現により生じているものと思われる。	[暫く無言で読み続ける。] 「ポピュレーションコーディング」 嗯 - 不知道什么意思、 嗯 - .	[暫く無言で読み続ける。] 「ポピュレーションコーディング」は、んーどんな意味分かりません。 んー。		
885					はい。	
886			[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - 也许错视它并不是嗯 - 侧抑制或者是这个这个ポピュレーションコーディング之类的単一の機能而已、而是由更多啊 - 各种复合的机能。 嗯 - . 啊 - 是因为由各种各种复合的机能而产生的。	[暫く無言で読み続ける。] んーおそらく錯視は、んー側抑制あるいはこのこのポピュレーションコーディングの類の単一の機能だけでなく、より多くの、あー各種複合的な機能によります。 んー、あー各種各種複合的な機能により生じているものだからです。		
887					はい、「ポピュレーションコーディング」[行番号884、論文35ページ右側「錯視の情報処理の未来」の部分3行目]ちょっと意味が分からないと。	
888			はい。	はい。		
889					おっしゃいましたけれども、何か推測するとどんなことかな。	
890			嗯 - .	んー。	と思いますか。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
891			ポピュレーション [暫く無言で考える。] . 「ポピュレーション」は、	ポピュレーション[暫く無言で考える。] . 「ポピュレーション」は、		
892					うん。	
893			おそらく、んー流行っている。	おそらく、んー流行っている。		
894					うん。	
895			うん。か、んー、そういう。	うん。か、んー、そういう。		
896					うん。	
897			感じて、	感じて、		
898					うん。	
899			で「コーディング」は、んーまあそのパソ、パソコンのその「コーディング」。	で「コーディング」は、んーまあそのパソ、パソコンのその「コーディング」。		
900					うーん。	
901			ですよね？ んーだから、「ポピュレーションコーディング」は、んー何だろう。	ですよね？ んーだから、「ポピュレーションコーディング」は、んー何だろう。		
902					「推測で」の前聞き取り不能[推測で、何か、前は何か「人の名前」]が「なんとかの、	
903			嗯 - .	んー。	名前、ま、それぐらい。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
904					大きいこといいですよ。	
905			[暫く無言で考える。] ま、あ、「ある機能」。	[暫く無言で考える。] ま、あ、「ある機能」。		
906					「ある機能」。分かりました。はい、じゃあ続けましょうか。	
907			はい。	はい。		
908	p. 35	このため、説明が進む脳の高次機能に関する知見を、我々が情報処理モデルとして取り込んでいくことが必要だ。	[暫く無言で読み続ける。] 嗯 - [暫く無言で読み続ける] . 嗯 - 因此、关于嗯 - 正在渐渐被啊 - [.....の部分は発話せず] 被解明的大脑的、脑的高次机能、就是关于这个脑的高次机能的知见、啊 - 必须、啊 - 必须要、啊 - 必须要加上情报处理的模型。	[暫く無言で読み続ける。] んー[暫く無言で読み続ける] . んーこのため、んー今後々にあー.....[.....の部分は発話せず]されている、解明されている脳の、脳の高次機能に関する、つまりこの脳の高次機能に関する知見は、あー必ず、あー必ずしなければならぬ、あー、必ず情報処理のモデルに加えなければなりません。		
909					うん。じゃその、じゃあ質問ですね。「情報処理モデル」の前の漢字が「[行番号908、論文35ページ右側「錯視の情報処理の未来」の部分6行目「我々が」を指す]ありますよね。	
910			[データ収集者の言った箇所を論文中に探す。]	[データ収集者の言った箇所を論文中に探す。]		
911					[協力者が探して当てた箇所を見て発話する]あ、そうですね、ここですね、これは、こ、これは、どんな意味になると思いますか。	
912			嗯 - .	んー。		
913					ここまでかな。「取り込んでいく」[行番号908、論文35ページ右側「錯視の情報処理の未来」の部分7行目]まで。	
914			[暫く無言で考える。] 就是一、	[暫く無言で考える。] つまり、		
915					うん。	
916			就是要积极地或者是、 嗯 - [暫く無言で考える] 嗯 - [.....の部分は発話せず] 反正就是必须把它当作、	つまり積極的に、あるいは、んー[暫く無言で考える] んー.....[.....の部分は発話せず]なければならぬ、いずれにしても、それを、		

917					うん。	
918		情報処理の模型来啊。・ 聴 - nai [下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみピンで記す]。 聴 - 取り込む。	情報処理のモデルとして、あー、んーない[下線部途中で発話をやめたため聞き取れず。よって音のみ仮名で記す]。 んー取り込む。			
919					うん。	
920		聴 -	んー。			
921					じゃあその「積極的」について意味ですかね。ここのこと[行番号908。論文35ページ右側「錯視の情報処理の未来」の部分6行目「貪欲」を指す]は。	
922		这个、这样翻译成中文、我觉得很难解释、就是。	これは、このように中国語に訳すと、解釈しにくいと思います。つまり、			
923					んー。	
924		就是、我懂它的意思、可是我不知道要怎么用中文去讲它。	つまり、その意味は分かりますが、どのように中国語で言うべきなのかが分からないのです。			
925					うーん、はい分かりました。いいですよ、それで、はい、じゃ、あと、そうですね、2分くらいで終わりましたかね。	
926					はい。	
927					はい。	
928	p. 35	たとえば、非常に単純であるが強固な錯視として知られるヘルマン格子は、従来、側抑制によって説明されることが多かった。	「暫く無言で読み続ける。」 聴 - 論文説明前に提到的那个ヘルマン格子 [下線部日本語で発話する]。它就是从以前都是根据那个侧抑制这个点来啊 - 説明。	「暫く無言で読み続ける。」んー。論文によると、書き出してきたあのヘルマン格子は、以前からずっとその側抑制という点に基づいて、あー説明されています。		
929	p. 35	しかし近年、側抑制説に対する反証事例が数多く挙げられており、新しいモデルが多数考案されている。	但是最近、最近啊ー明 - 反証事例也有一些反对样子的说法。聴 - 所以有很多聴 - 有很多新的模型被..... [.....の部分は発話せず] 被作出来。	しかし最近、最近あーあー反証事例、それに反対する説もあります。んーそれで多くのんー、多くの新しいモデルが.....[.....の部分は発話せず]られる。作られています。		
930					うん。	
931	p. 35	これらの反証事例の多くは、側抑制という単一のモデルだけでは説明できない要因が、ヘルマン格子錯視において生じていることを示すものだ。	聴 - 这些反证的例 [暫く無言で読み続ける] 啊 - 这些反证的例子大部分聴 - 都是只有侧抑制这个单一的模型、聴 - 只有这个..... [.....の部分は発話せず] 只有这个侧抑制单一的模型是没有办法说明的。 [暫く無言で読み続ける。]	んーこれらの反証の例[暫く無言で読み続ける]あーこれらの反証の例の大部分は全て、んー全て側抑制という単一のモデルだけ、んーこれはこの.....[.....の部分は発話せず]だけ、これはこの側抑制という単一のモデルだけでは説明できません。 [暫く無言で読み続ける。]		
932					じゃあちょっと最後の質問ですけど、今読んだところで、えーと35ページ[右側]の下から2行目「要因が」ってありますよね。	
933					はい。	
934					で、「要因が」に続く、	
935					次、	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
936					「要因が」えーどうした。「要因が」どうなった。それは、「要因が」その続きはどこと思っていますか。	
937		聴 - 就是、后面的ヘルマン格子 [下線部日本語で発話する] 错视的、的就是在..... [.....の部分は発話せず] 在那个ヘルマン格子 [下線部日本語で発話する] 错视产生的、产生的东西就是它的要因。	んー、つまり、後のヘルマン格子錯視の、そのつまり.....[.....の部分は発話せず]において、そのヘルマン格子錯視において発生している、発生しているものがその要因です。			
938					うん。うん。ちょっとここだと長いですね。	
939		聴 -	はい。			
940					「要因が」1個だけこう、あの「どうなった」って選ぶなら、どれを？	
941		聴 - [暫く無言で考える]。 「示す」	んー[暫く無言で考える]。 「示す」			
942		もの [行番号931。論文35ページ右側1番下の行]。	もの [行番号931。論文35ページ右側1番下の行]。		あ、「要因が」示すものだ。	[データ収集者と協力者が同時に発話する。]
943					はい、分かりました。はい、じゃあ、ちょっとあの、一次分区分切りもいいですので、ここで終わりたいと思います。あ、本当にお疲れ様でした。	
944		お疲れ様でした。	お疲れ様でした。			